

品 切 一 覧 (2019年10月現在) 数字は刊行年

(あ)

IT時代の外交と市民〔真鍋俊二著〕	2001	アラブ諸国の刑事立法の研究〔夏目文雄著〕	1990
愛について〔C. E・ディートン／北田勝巳・多美訳〕	1997	ある法律学者の人生方程式〔風間鶴寿著〕	1974
アイヌ民族を考える〔上田伝明著〕	2007	安全保障と日本の未来〔山田浩著〕	1971
愛の社会学〔阪井敏郎著〕	1969	EC統合と欧州の企業・経営〔林昭編著〕	1992
明るい子供を育てる社会学〔阪井敏郎著〕	1979	委員職公務員制〔矢野勝久著〕	1952
悪法と労働基本権〔沼田稲次郎著〕	1954	医学地理学の諸問題	
アジア太平洋時代の創造〔坂本和一著〕	2003	〔L. D. スタンプ／今井清一訳〕	1973
アジア太平洋新時代と日本		生きている化石湖〔滋賀地学研究会編〕	1977
〔関寛治・西口清勝編〕	1992	イギリス減債基金制度の研究〔仙田佐千夫著〕	1998
アジア太平洋のエポック〔立命館アジア太平洋		イギリス憲法概説〔元山健・K. D・ユーイング著〕	1999
研究センター・坂本和一編〕	1998	イギリス憲法の原理〔元山健著〕	1999
アジアの競争法と取引法制〔小川正雄・高橋岩和編〕	2005	イギリス公債制度発達史論〔仙田左千夫著〕	1976
アジアの経済発展と開発経済学〔西口清勝著〕	1993	イギリス国庫補助金の研究〔藤谷謙二著〕	1957
アジアの社会主義法〔社会主義法研究会編〕	1989	イギリス社会政策論の新潮流〔J. クラーク、	
アジアの中の日本・日本の中のアジア〔宋仁守編〕	1999	D. ボスウェル編著／大山ほか訳〕	1995
アジアの文化と社会〔関西学院大学東洋史学研究室編〕	1995	イギリス社会保障の史的研究Ⅱ・Ⅲ〔樫原朗著〕	1980, 93
アジアの歴史〔大沢陽典ほか編〕	1978	イギリス社会民主主義の研究〔名古忠行著〕	2002
明日の中小企業〔坂寄俊雄・二場邦彦編〕	1981	イギリスの教育と福祉〔D. ジョンソン編／	
新しい家庭経済学〔坂本武人著〕	1990	岩橋法雄ほか訳〕	1983
新しい家庭を考える〔青山道夫著〕	1967	イギリスの福祉行財政〔山本隆著〕	2003
新しい行政法〔園部敏著〕	1949	生ける日本憲法の分析〔久田栄正著〕	1956
新しい生活の想像と創造〔浜岡政好編〕	1996	イスラエル法入門〔A・ビンナン／半田伸訳〕	1996
新しい法学〔矢野勝久編〕	1990	イタリア刑法研究序説〔森下忠著〕	1985
あなたと考えるくらしの問題		異端の源流〔山口光朝著〕	1961
〔坂本武人・野村秀和編著〕	1989	異端の説教師ギャリソン〔山本幹雄著〕	1989
アフリカ人の覚醒〔川端正久著〕	2002	一人の権利〔大阪弁護士会編〕	1979
アフリカの政治を読む〔川端正久著〕	1990	イデオロギー闘争と国際法	
アメリカ近代的土地所有権序論〔金山正信著〕	1984	〔G. トウンキン／安井郁監修・岩淵節雄訳〕	1969
アメリカ自由主義とニューディール〔安藤次男著〕	1990	イデオロギーと民集抗議〔ジョージ・リューデ／	
アメリカ政党の憲法学的研究〔落合俊行著〕	1996	吉賀秀男ほか訳〕	1984
アメリカ船主責任制限法論〔中筋義一著〕	1961	イデオロギー論の系譜〔坂田太郎著〕	1954
アメリカ土地利用法〔D. L・キャリーズ／		いのちの法と倫理〔葛生栄二郎・河見誠著〕	1996
堀田牧太郎訳〕	1994	異文化を知るための情報リテラシー	
アメリカにおける司法積極主義と消極主義		〔村山皓司・赤野一郎編〕	1992
〔中谷実著〕	1987	いま、国鉄は〔八丁和生著〕	1982
アメリカのドイツ占領政策〔真鍋俊二著〕	1989	今中次磨一生涯と回想〔追悼記念事業会〕	1982
アメリカ陪審制度研究〔丸田隆著〕	1988	EU社会政策の展開〔佐藤進著〕	2006
アメリカン・コモンウェルス〔名古忠行著〕	1992	入会権—その債権性と近代化〔岩井萬亀著〕	1976
		入会裁判の実証的研究〔中尾英俊著〕	1984
		医薬品をめぐる法的責任〔三浦泉著〕	1990
		医療過誤と法律〔松倉豊治著〕	1970
		医療とバイオエシックスの展開〔高島學司編〕	1994
		医療と法律〔大阪府医師会編〕	1971

品切一覧

医療保障法・介護保障法〔社会保障法学会編〕	2001		
イングランド女子教育史研究〔滝内大三著〕	1994		
インサイダー取引規制〔島袋鉄男著〕	1994		
インディアン研究の旅〔上田伝明著〕	1994		
インディアン請求委員会の研究〔上田伝明著〕	1979		
インディアンと合衆国憲法〔上田伝明著〕	1983		
ヴァイトゲンシュタインと現代哲学 〔フストウス・ハートナック／飛田就一訳〕	1970		
請負労働の法的研究〔田思路著〕	2010		
氏と名と族称〔井戸田博史著〕	2003		
埋め立て地獄の瀬戸内沿岸 〔日本科学者会議瀬戸内委員会編〕	1985		
右翼テロ〔木下半治著〕	1960		
運命に生きて〔広慶太郎著〕	1987		
英国児童福祉制度史研究〔桑原洋子著〕	1989		
英国の保険事業〔亀井利明著〕	1965		
英米における国際法と国内法の関係〔畝村繁著〕	1969		
英米法と社会主義法〔W. E. バトラー／畑中和夫監訳〕	1986		
エコビジネス論〔仲上健一・小幡範雄著〕	1995		
Ethnic Conflict and Religion〔小山英之著〕	2005		
越前自由民権運動の研究〔大槻弘著〕	1980		
エッセンシャル企業法務〔吉田光碩著〕	2002		
エッセンシャル社会保障論〔佐藤進著〕	2000		
『エミール』を読む〔林信弘著〕	1987		
Emily Dickinson and the Romantic Poets 〔古口博之著〕	1998		
エレガントな時代の労働と生活〔赤岡功編著〕	1993		
演習民法破棄判例〔西村・谷口・三島編〕	1972		
演習民法破棄判例 2〔西村・谷口・乾編〕	1979		
欧米同盟の歴史（上・下）〔A・グロセール／ 土倉莞爾ほか訳〕	1987		
「大きな政府」の時代と行政〔水口憲人著〕	1995		
大阪と近代文学〔小林豊著〕	1989		
大阪にルネッサンスを〔黒田了一著〕	1974		
大阪の経済構造とその変貌 〔大阪府立商工経済研究所編〕	1980		
大阪の経済再建と地域の創生〔櫻井幸男編〕	2003		
大阪発アジア行き〔重森暁ほか著〕	2001		
オーストラリアのNPO法制と税制の構造 〔石村耕治著〕	1999		
オキナワと憲法〔仲地博・水島朝穂編〕	1998		
オキナワを平和学する！〔石原昌家ほか編〕	2005		
オフメディア・オンメディア〔黒田勇編著〕	1995		
親と子の人間社会学〔阪井敏郎著〕	1973		
おんなの六法〔笹野貞子著〕	1981		
女は「何処で」働いてきたか〔E. ロバーツ／ 大森・奥田訳〕	1990		
		(か)	
		会計への貢献〔カレント・バクナー／上田雅道訳〕	1985
		外国為替と貿易取引〔香川尚道著〕	1988
		外国人労働者の福祉と人権〔佐藤進編〕	1992
		介護・医療・福祉小辞典〔橋本篤孝ほか編集代表〕	2005
		介護保険運営における自治体の課題〔佐藤進著〕	2003
		介護保険法〔佐藤進・河野正輝編〕	1998
		介護保険見直しの争点〔増田雅暢著〕	2003
		外国人労働者のフランス〔F. ギャスパールほか／ 林信弘監訳〕	1989
		会社訴訟〔西尾幸夫編〕	1994
		会社法〔商法 3〕〔本間輝雄ほか編〕	1974
		会社法〔商法講義Ⅱ〕〔蓮井良憲編〕	1975
		会社法〔新商法講義 2〕〔蓮井良憲・森淳次朗編〕	1991
		会社法概論〔山口幸五郎著・加藤徹補訂〕	1988
		会社法基礎講義〔酒巻俊之著〕	2010
		会社法要説〔蓮井良憲編〕	1987
		会社法要論〔坂井隆一著〕	1992
		海上保険論〔亀井利明著〕	1971
		改正会社法の研究〔蓮井良憲先生還暦記念〕	1984
		概説現代政治〔五十嵐仁著〕	1993
		会計概説〔J. L. ケアリーほか／上田雅通訳〕	1978
		概説民法〔山本正憲著〕	1984
		回想の武藤守一〔刊行委員会編〕	1986
		現代人間論〔小松攝郎著〕	1964
		海南政典海南律例の研究〔石尾芳久著〕	1967
		開放体制と日本経済〔片山謙二編〕	1966
		科学技術論〔銭学森／山田慶児訳〕	1967
		科学史学入門〔後藤邦夫著〕	1969
		科学史ノート〔渋谷寿夫著〕	1969
		科学とは何か？〔N. キャンベル／森一夫訳〕	1979
		科学と歴史〔渋谷寿夫著〕	1982
		科学の哲学〔フェーブルマン／竹田加寿雄訳〕	1970
		価格理論講義〔永友育雄著〕	1973
		輝子 I～Ⅲ〔京都教育大学附属京都小学校編〕	1983, 85, 87
		学習憲法学〔黒田了一著〕	1959
		学習法学〔黒田了一著〕	1961
		学説判例家族法〔中川淳・松本暉男編〕	1978
		学説判例労働法〔労働者保護法〕 〔青木宗也・片岡昇編〕	1971
		学説判例労働法〔労働団体法〕 〔片岡昇・青木宗也編〕	1971
		核と平和〔庄野・永井・上野編〕	1978

核の時代と東アジアの平和〔木村朗編〕	2005	環境の地球政治学〔L. エリオット／太田一男監訳〕	2001
革命と法〔社会主義法研究会編〕	1974	環境法大意〔林・江頭・甲斐著〕	1987
学問論〔三嶋唯義著〕	1980	環境法の新たな展開〔富井・伊藤・片岡著〕	1994
核抑止戦略の歴史と理論〔山田浩著〕	1979	環境保全と自治社会の形成〔里上讓衛著〕	2005
家計からみた勤労者世帯〔小林和子著〕	1989	環境ホルモンと経済社会〔稲葉紀久雄企画・編集〕	1999
過去の終焉〔J. H. プラム／鈴木利章訳〕	1975	環境論序説〔庄司・鉄川・亀井・沢井著〕	1975
家裁の窓から〔宇田川潤四郎著〕	1969	環境を平和学する！〔戸崎純・横山正樹編〕	2002
家族関係入門〔大井尚俊著〕	1972	観光経営論〔野崎太郎著〕	1975
家族社会学〔阪井敏郎著〕	1966	観光事業論〔末武直義著〕	1984
家族制度研究序説〔有地亨著〕	1966	官公労働者のストライキ権〔本多淳亮著〕	1978
家族制度論〔青山道夫著〕	1964	官公労働者の争議権〔深山喜一郎著〕	1977
家族と婚姻の社会学〔A. ミシエル／有地亨訳〕	1978	観光論概要〔岡庭博著〕	1969
家族・人間・社会〔青山道夫著〕	1955	関西経済活性化への提言〔宋仁守・河瀬義博編著〕	2008
家族の法社会学〔青山道夫教授還暦記念論文集〕	1965	関西経済はいま〔前川知史著〕	2004
家族の法と歴史〔青山道夫博士追悼論集〕	1981	関西、その活力の源をさぐる〔梅原英治編著〕	2000
家族は進化するか〔光信隆夫ほか編著〕	1995	患者に福祉サービスを〔児島・皆川・山手編〕	1980
家族法〔山本正憲著〕	1978	カントにおける倫理・法・国家の問題〔片木清著〕	1980
家族法〔浦本寛雄著〕	2000	観念論法学の批判〔平野義太郎著〕	1950
家族法提要〔黒木三郎著〕	1959	キーワードで読む教育学〔田原恭蔵・林勲編〕	2006
家族法読本〔中川淳著〕	1981	キェルケゴールの宗教哲学〔R・トムティー／	
家族法入門〔青山道夫著〕	1955	北田勝巳・多美訳〕	1987
家族法判例研究〔中川淳著〕	1992	キェルケゴールの生涯と作品〔F. プラント／北田勝巳・	
家族法要説〔山本正憲著〕	1990	多美訳〕	1991
家族法論〔青山道夫著〕	1958	議会政治の崩壊と社会主義〔H. ラスキ／岡田良夫訳〕	1978
家族法論集〔山主政幸著〕	1962	議会制度と表現の自由〔川口是著〕	1974
片山内閣史論〔木下威著〕	1982	議会制民主主義の研究〔田畑忍編〕	1978
価値と価格〔馬場元二著〕	1991	危機管理と保険理論〔亀井利明著〕	1995
価値論争史論〔川口武彦著〕	1964	危機の時代と管理〔角谷登志雄・山下高之編〕	1981
学校教育概説〔仲原晶子編〕	1980	危機のなかの議会政治〔H. J. ラスキ／岡田良夫訳〕	1964
学校教育概説〔荻堂・屋敷・林編著〕	1993	企業監査とリスク管理の法構造	
各国の介護保障〔足立正樹編著〕	1998	〔蓮井良憲先生・今井宏先生古稀記念論文集〕	1978
各国の社会保障〔足立正樹・榎原朗編〕	1983	企業経営とビジネスエシックス	
葛藤と変貌〔大森元吉著〕	1990	〔広島大学大学院マネジメント専攻編〕	2004
家庭の法律相談室〔青山道夫著〕	1960	企業社会と人権〔三並敏克・小林武編〕	2001
カナダ農業とアグリビジネス〔松原豊彦著〕	1996	企業社会と人間〔職業・生活研究会編〕	1994
カナダ労災補償法改革〔品田充儀著〕	2002	企業集中論〔池内信行編〕	1964
家風創造の課題〔神田平介著〕	1982	企業の基礎理論〔稲別正晴著〕	1996
株価分析の理論〔住ノ江佐一郎著〕	1959	企業ビジネスと法的責任〔沢野・高田・森編〕	1999
カミュ『異邦人』の世界〔鈴木忠士著〕	1986	企業の法律概念の研究〔古田龍夫著〕	1987
可哀相なお父さんに捧げる哀歌〔木津川計著〕	1991	企業法概論〔道廣泰倫著〕	2003
河上肇〔小林漢二著〕	1984	企業法の基礎〔吉田光碩・三島徹也著〕	1999
河上肇『自叙伝』の世界〔塩田庄兵衛編〕	1984		
河上肇『貧乏物語』の世界〔塩田庄兵衛編〕	1983		
かわる世界の学校〔田原・林・矢野編著〕	1997		
考える法学〔上野裕久編〕	1982		
環境創造と都市戦略〔仲上健一・中川大編〕	1994		
環境訴訟の視点〔森田雅之著〕	1999		

品切一覧

企業法判例の展開〔本間輝雄先生・山口幸五郎先生還暦記念論文集〕	1988	行政上の強制執行の研究〔廣岡隆著〕	1961
企業法務の実態と課題〔武久征治・西尾幸夫編〕	2001	行政訴訟と国家賠償〔白井皓喜著〕	1989
規制緩和と労働・生活〔戸木田嘉久・三好正巳編著〕	1997	行政と国民の権利〔水野武夫先生古稀記念論文集〕	2011
季節・人間・文化〔青山道夫著〕	1978	行政の公共性と行政法〔原野翹著〕	1997
基礎憲法〔榎原・伊藤・中山編〕	1992	行政法講義〔矢野勝久・長尾久衛著〕	1970
基礎法学〔榎原猛編〕	1984	行政法の憲法史的課題〔河合義和著〕	1984
基礎法学概論〔永尾孝雄著〕	2000	行政法判例〔園部敏・矢野勝久著〕	1953
基礎法学講義〔上田・三枝・長尾ほか著〕	1996	行政法要説〔小倉正恒著〕	2000
貴重なる憲法〔沼田稲次郎著〕	1977	協同の社会システム〔野村秀和編集責任〕	1994
基本的人権〔安藤高行著〕	2002	協同組合新たな胎動〔川口清史編〕	1998
基本的人権と公共の福祉〔末川博ほか著〕	1951	京都五億年の旅〔地学団体研究会京都支部編〕	1976
基本的人権と労働者〔塩田庄兵衛・戸木田嘉久編〕	1985	京都社会史研究〔同志社大学人文科学研究所編〕	1971
基本的人権の研究〔萩野芳夫著〕	1980	京都地学ガイド〔地学団体研究会京都支部編〕	1978
基本法と会派〔苗村辰弥著〕	1996	京都府における農地政策の展開と土地問題〔京都府農地行政史編纂委員会編〕	1982
キャリア開発と職業指導〔伊藤一雄ほか編著〕	2005	京都の動物Ⅰ・Ⅱ〔編集委員会編〕	1986, 88
九州炭鉱労働調査集成〔戸木田嘉久著〕	1989	京のまちづくりと障害者〔京都市社会福祉協議会・京都市民生児童委員会連盟編〕	1986
教育学小事典〔下程勇吉監修〕	1976	教養憲法学〔白井正ほか著〕	1963
教育基本法制と教科書問題〔勝野尚行著〕	1991	教養政治学〔松葉秀文著〕	1959
教育基本法の立法思想〔勝野尚行著〕	1989	教養日本国憲法〔中谷敬寿著〕	1974
教育行政学要綱〔長野忠雄著〕	1983	教養日本の憲法〔大西典茂ほか著〕	1979
教育行政の原理と課題〔室井修編〕	1991	教養法学〔萩野芳夫編〕	1976
教育原理〔筧田知義・西元宗助編〕	1974	教養法學論〔羽村省太郎著〕	1996
教育原理〔笠原克博・松村将編〕	1985	共和政末期ローマの法学者と社会〔林智良著〕	1997
教育実践への招待〔京都教育センター監修／野中一也編著〕	1984	ギリシャ社会の諸想とその価値観〔堀田彰著〕	1978
教育心理学〔斎藤稔正著〕	1990	岐路にたつ国際秩序〔田村・柳ヶ瀬・山下編〕	1989
教育専門職の理論〔勝野尚行著〕	1976	岐路にたつ労働者の人権〔片岡昇著〕	1984
<教育>ということ〔笠原克博著〕	1995	近代代々のドイツ経済社会〔北村次一著〕	1978
教育と平和憲法〔和田鶴蔵著〕	1966	銀行ディスクロージャー〔櫻田照雄著〕	1995
教育と法のオルタナティブ〔神崎要著〕	1995	近世農村史の研究〔松永靖夫著〕	1989
教育人間学研究〔下程勇吉編〕	1982	近世ヨーロッパ地域史論〔村山聡著〕	1995
教育の荒廃とその再建〔現代教育研究会編〕	1979	金銭債権の基本構造〔吉岡幹夫著〕	1997
教育の哲学的探求〔林信弘著〕	1986	近代大阪の社会史的研究〔北崎豊二著〕	1994
教育法と教育行政の展開〔室井修著〕	1996	近代教育の基礎と実際〔江坂正著〕	1976
教育法の研究〔伊藤公一著〕	1981	近代経済理論〔吉田昇三著〕	1950
教育を問う〔竹内義彰編〕	1981	近代憲法における主権と代表〔渡辺良二著〕	1988
教科用西洋哲学史〔平下欣一編著〕	1968	近代国際私法の形成と展開〔多喜寛著〕	1979
教材行政法〔三好充・仲地博著〕	1995	近代思想史〔奥田八二・徳本正彦著〕	1964
教材現代手形法学〔福瀧博之著〕	1988	近代思想の課題〔山元一郎著〕	1952
行財政からみた高齢者福祉〔山本恵子著〕	2002	近代思想の社会史〔宮島肇著〕	1965
教授学基礎理論〔佐藤守著〕	1978	近代政治思想史概説〔山崎時彦著〕	1954
行政一般法〔中川剛著〕	1970	近代政治理論の原像〔中村義知著〕	1974
行政改革と公務員の権利〔片岡昇・室井力編〕	1985	近代製鉄業の誕生〔坂元和一著〕	2009
強制執行法〔吉川大二郎著〕	1949	近代地方民衆史研究〔北崎豊二著〕	1985
行政指導の研究〔千葉勇夫著〕	1987	近代中国社会学史研究序説〔中村哲夫著〕	1984
		近代統計形成過程の研究〔金子治平著〕	1998

「近代」との対決〔千石好郎著〕	1995	経済がみえる 元気がみえる〔小沢修司著〕	1992
近代における中国と日本〔北山康夫著〕	1958	経済景観論〔淡川康一編〕	1960
近代日本の考え方〔山口光朔・小山仁示編〕	1971	経済思想史入門〔藤岡孝四郎著〕	1971
近代日本の思想像〔井田輝敏著〕	1991	経済史と現代〔北村次一著〕	1994
近代日本の反権力思想〔関家新助著〕	1986	経済・市民社会・国家	
近代日本の福祉実践と国民統合〔田中和男著〕	2000	〔J.アーリ／清野正義監訳〕	1986
近代日本の法学と法意識〔熊谷開作著〕	1991	経済数学の基礎〔安藤・飯尾・山本著〕	1972
近代の<逸脱>〔千石好郎著〕	2007	経済生活と人権〔宮坂富之助・北野弘久共編〕	1981
近代の科学革命〔中桐大有著〕	1967	経済政策概論〔松原藤由著〕	1955
近代フランスの自由とナショナリズム〔中谷猛著〕	1996	経済政策の展開と産業構造〔松原藤由著〕	1960
近代文学に学ぶ〔小林豊著〕	1981	経済政策論〔武藤守一著〕	1959
近代法と現代法〔山中康雄教授還暦記念論集〕	1973	経済成長と構造〔豊嶋稔編〕	1963
近代法入門〔石井金一郎著〕	1963	経済統計〔ハンナー・アーベルス／高橋ほか訳〕	1982
金融革命と銀行経営〔櫻井・志津田・立脇著〕	1986	経済入門〔吉澤昌恭ほか著〕	2006
金融取引法〔西尾信一編〕	2001	経済の歴史的分析〔北村次一著〕	1990
金融の基礎理論〔伊藤武著〕	1971	経済分析のための情報処理入門	
勤労者の日本経済論〔森岡孝二編〕	1986	〔泉弘志・品部久志編〕	1993
空虚と実験〔山元一郎著〕	1972	経済法〔根岸哲・杉浦市郎編〕	2006
薬と社会と法〔森茂ほか著〕	1996	経済法講義〔笹井昭夫・松村晴路著〕	1986
グーテンベルク経営経済学の研究〔吉田和夫著〕	1962	経済摩擦と調整〔齊藤・坂野・林編〕	1989
組合の法理〔土生滋穂著〕	1972	刑事学〔宮内裕著〕	1956
くらしのための消費者論〔松村晴浩編著〕	1998	刑事学原論〔前田信二郎著〕	1954
暮らしのなかの法律〔浅井清信著〕	1960	刑事裁判と人権〔佐伯千仞著〕	1957
グラムシを読む〔松田博編〕	1988	刑事証拠法〔毛利興一著〕	1960
クレジット社会と法〔長尾治助著〕	1988	刑事政策と治安政策〔前野育三著〕	1979
グローバル時代の民主化		刑事政策論〔前野育三著〕	1988
〔J.グリュエゲル／仲野修訳〕	2006	刑事訴訟法序説〔毛利興一著〕	1959
グローバル・ヒューマニズムの政治学		刑事法学入門〔福井厚著〕	1997
〔M.ガートフ／菊井禮次訳〕	1992	刑事法学の歴史と課題	
軍縮と平和の論理〔杉江栄一著〕	1986	〔吉川経夫先生古稀祝賀論文集〕	1994
経営学とリスクマネジメントを学ぶ〔亀井克之〕	2014	刑事法を考える〔石塚・大山・渡辺著〕	2002
経営経済学の対象としての企業		刑事立法批判の論点〔吉川経夫著〕	1967
〔E.グーテンベルグ／高橋慧訳〕	1978	ケースブック新民事訴訟法Ⅰ〔池田辰夫編著〕	1999
経営の本質と課題〔芦澤勝春著〕	1973	刑法改正と人権〔吉川経夫著〕	1976
経験の可能性〔菅豊彦著〕	1988	刑法概論〔澤登俊雄著〕	1976
経済学 基礎理論と日本の経済		刑法学〔各則〕〔井上正治・江藤孝共著〕	1994
〔渡辺行郎・江崎洋吾著〕	1974	刑法各論〔吉川経夫著〕	1982
経済学原理論の当面の課題〔花井益一著〕	1985	刑法各論〔井上正治著〕	1952
経済学綱要〔川口・平田・田中・福田共著〕	1966	刑法総論〔吉川経夫著〕	1959
経済学新講〔渡辺行郎・江崎洋吾著〕	1971	刑法総論講義案〔吉川経夫著〕	1957
経済学における定型と法則		刑法提要各論 上・下〔夏目文雄著〕	1960, 61
〔ハインツ・ハラー／足立正樹監訳〕	1995	刑法読本〔中義勝著〕	1972
経済学入門〔浅田光輝著〕	1969	契約総論〔加藤正男著〕	1960
経済学の顔〔伊藤幸一著〕	1982	契約法〔現代民法講義5〕〔石外克喜編〕	1991
経済学の基礎〔北崎豊二・里上讓衛著〕	1973	ケルシェンシュタイナー教育学序説	
経済学のすすめ〔藤本高志編〕	2005	〔大谷光長著〕	1976
経済学要論〔菅谷章著〕	1991	研究室に音楽を〔真鍋毅著〕	1999

品切一覧

健康づくりと支援環境〔氏平・近藤・藤崎・松田編〕	1999	現代憲法講義1〈講義編〉〔浦部・大久保・森著〕	1993
健康デザインのすすめ〔坂本啓治著〕	2005	現代憲法講義2〈演習編〉〔浦辺・大久保・森・山口編〕	1989
健康と医療の経済学〔L・ドイアル／青木郁夫訳〕	1990	現代憲法講義〔上野裕久編〕	1992
言語と認識〔H.シュタルケ編／飛田統一ほか訳〕	1980	現代憲法読本〔石井金一郎著〕	1965
現実の経済がわかる経済学〔米倉一良著〕	1992	現代憲法読本〔作間忠雄著〕	1991
幻視の革命〔松岡偉一著〕	1986	現代憲法と福祉国家〔レービン／中山・畑中訳〕	1966
研修地方自治法〔矢野勝久著〕	1961	現代憲法入門〔山下健次編〕	1986
現象学の方法とその哲学〔下程勇吉著〕	1980	現代憲法要論〔前田繁一著〕	1982
現代アメリカ経営管理論批判		現代公的扶助法論〔古賀昭典編著〕	1997
〔ミリネル＝チジョフ／稲村毅訳〕	1982	現代国際関係とソ連外交理論〔菊井禮次著〕	1976
現代アメリカと政治的知識人〔平田忠輔著〕	1989	現代国際政治構造論〔菊井禮次著〕	1989
現代アメリカの軍事戦略と日本〔山田浩著〕	2002	現代国際政治資料集〔杉江栄一編〕	1979
現代アメリカ論〔山口光朔著〕	1977	現代国際取引法講義〔松岡博編〕	1996
現代イギリス教育とブライヴァタイゼーション		現代国際法入門〔藤田久一編〕	1996
〔G・ウォルフォード／岩橋法雄訳〕	1993	現代国家と公共企業法〔原野翹著〕	2002
現代イギリスの教育と福祉		現代国家と参加〔長谷川正安編〕	1984
〔D・ジョンソン編／岩橋ほか訳〕	1993	現代国家の制度と人権〔榎原猛先生古稀記念論集〕	1997
現代違憲審査論〔覚道豊治先生古稀記念論集〕	1996	現代国家論〔畑中和夫・福井英雄編〕	1983
現代医療ソーシャルワーカー論〔細川汀ほか編〕	1989	現代産業法講義〔志津田氏治著〕	1986
現代沖繩経済論〔杉野園明・岩田勝雄編〕	1990	現代史からみた法と社会〔大島和夫著〕	1999
現代会計の基礎〔阪本欣三郎・三代澤経人編〕	1990	現代思想の社会史〔宮島肇著〕	1966
現代会計の理論〔阪本欣三郎編著〕	1995	現代思想のトポロジー〔里見軍之編〕	1991
現代科学の生命像〔菊池立身著〕	1969	現代史入門〔瀬原義生著〕	1960
現代韓国の安全保障と治安法制〔徐勝編〕	2006	現代史の諸問題	
現代企業の経営と戦略〔井上宏編著〕	1994	〔P.ダット／細野武男・細野耕介訳〕	1967
現代企業法 会社法〔上〕〔篠田四郎著〕	1994	現代資本主義〔武藤守一著〕	1964
現代企業労働の研究〔幸光善著〕	1997	現代資本主義と国際通貨〔松井清著〕	1970
現代教育行政〔小森健吉著〕	1969	現代資本主義と国家調整〔柿本国弘著〕	2000
現代行政法〔松尾直著〕	1987	現代資本主義と地域	
現代行政法総論〔松尾直著〕	2001	〔S.ホランド／仁連芳昭ほか訳〕	1982
現代行政法入門1・2〔室井力編〕	1981, 82	現代資本主義と法の理論〔富山康吉著〕	1969
現代行政法の理論〔室井力先生還暦記念論集〕	1991	現代資本主義と労働者状態〔小川和憲著〕	1986
現代経済学入門〔名和・柴山・瀬尾編〕	1973	現代社会学〔金屋平三編〕	1988
現代経済学の基礎〔稲別・伊代田・植田著〕	1975	現代社会学の課題〔筆谷稔著〕	1973
現代経済学への道〔名和献三・柳田侃編〕	1968	現代社会学の視点〔横飛信昭編〕	1983
現代経済学要説〔吉田昇三著〕	1978	現代社会主義憲法論〔社会主義法研究会編〕	1977
現代経済学を学ぶ〔黒坂真編〕	2003	現代社会と社会学〔池田・高橋・豊嶋編〕	1980
現代経済における競争と規制		現代社会と法〔上田・三枝・長尾ほか著〕	1999
〔平井・一ノ瀬・向笠編〕	1984	現代社会の憲法〔並河啓后著〕	2009
現代経済法入門〔丹宗暁信・厚谷襄児編〕	1981	現代社会の法学・憲法〔並河啓后著〕	2000
現代経済理論入門〔吉田昇三著〕	1966	現代社会福祉の基礎構造〔池田敬正著〕	1999
現代刑事責任論序説〔真鍋毅著〕	1983	現代社会福祉論〔野久尾徳美・真田是編〕	1973
現代刑事訴訟法入門〔横山晃一郎編〕	1983	現代社会保障小事典〔角田豊・小倉襄二編〕	1974
現代刑法入門〔中山研一編〕	1977	現代社会保障・福祉小事典〔佐藤進ほか編〕	2007
現代憲法概説〔作間忠雄著〕	1971	現代社会保障法入門〔横井芳弘・佐藤進編〕	1986

現代社会保障法論〔林道廣・古賀昭典著〕	1968	現代倒産法入門〔谷口安平編〕	1987
現代社会福祉の課題〔荒木誠之・古賀昭典編著〕	1975	現代都市の行政と政治〔水口憲人著〕	1984
現代社会福祉法入門〔佐藤進編〕	1989	現代と人権〔井上正治著〕	1970
現代社会論〔現代の社会学Ⅰ〕〔細野武男ほか編〕	1970	現代と政治学〔前田繁一編著〕	1995
現代社会を考える〔新「学問のススメ」2〕		現代とヒューマニズム〔西川富雄著〕	1965
〔清野正義・小野秀生編〕	1987	現代における法と行政〔矢野勝久教授還暦記念論文集〕	1981
現代宗教論〔鈴木宗憲著〕	1965	現代における「法の支配」	
現代商業概説〔山崎紀男編〕	1971	〔磯崎辰五郎先生喜寿記念論文集〕	1979
現代商業構造〔山崎紀男著〕	1963	現代における法の理論と実践	
現代消費生活思想〔佐原・今井・植野ほか著〕	1971	〔黒瀬正三先生傘寿祝賀論文集〕	1986
現代商法入門〔蓮井良憲・平田伊和男編〕	1976	現代西ドイツの地域政策研究〔山田誠著〕	1989
現代人権論〔長谷川正安編〕	1982	現代日本企業の構造と戦略	
現代人の西洋史〔古賀秀男ほか編〕	1979	〔田中照純・玉村博巳編著〕	1992
現代スイス憲法〔小林武著〕	1989	現代日本経済入門〔長島修著〕	1993
現代生活保育論〔片山忠次・名須川知子編著〕	2003	現代日本経済論〔小島恒久編〕	1981
現代政治〔川端正久・的場敏博編〕	1988	現代日本工業論〔越後和典著〕	1959
現代政治学〔池田・福井ほか著〕	1977	現代日本産業とコンビナート〔中村忠一著〕	1964
現代政治思想史〔山田政治著〕	1967	現代日本産業論〔狭間源三・木村敏男編〕	1973
現代政治と民主主義〔福井英雄編〕	1995	現代日本政治史年表・解説〔戦後日本政治史研究会編〕	1988
現代政治入門〔柳沢英二郎著〕	1964		1988
現代政治のエッセンス〔中村宏著〕	1980	現代日本の企業と社会〔森岡孝二編著〕	1994
現代政治学の方法〔藪野祐三著〕	1981	現代日本の教育と学校参加	
現代世界と平和〔高田和夫著〕	1993	〔勝野尚行・酒井博世編著〕	1999
現代世界の民主主義〔F. カニンガム／中谷義和訳〕	1994	現代日本の経済構造〔黒川俊雄編〕	1982
	1992	現代日本の憲法〔上野裕久編〕	1971
現代地域福祉論〔竹原健二編〕	1992	現代日本の憲法 人権と平和〔宮本栄三編著〕	1995
現代地方自治の軌跡〔妹尾克敏著〕	2004	現代日本の国家と社会〔金子道雄編〕	1996
現代地方自治法入門〔室井力・原野翹編〕	1985	現代日本の思想構造〔増島宏編〕	1982
現代中国刑事法論〔徐益初・井戸田侃編著〕	1992	現代日本の社会福祉〔真田是編〕	1982
現代中国憲法論〔王・畑中・山下・西村編著〕	1994	現代日本の消費者と流通〔西村多嘉子著〕	1990
現代中国涉外取引法論		現代日本の政治〔石井金一郎・山田浩著〕	1967
〔北尻得五郎・佐々木静子監修〕	1990	現代日本の政治〔北西 允・山田浩著〕	1983
現代中国政治と毛沢東〔池上貞一著〕	1991	現代日本の政治構造〔神島二郎編〕	1985
現代中国の法と社会〔西村幸次郎著〕	1995	現代日本の政治と政策〔森本哲郎編著〕	2006
現代中国ビジネス法〔徐治文著〕	2005	現代日本の地方政治家〔黒田展之編〕	1984
現代中国法概論〔現代中国叢書1〕		現代日本の展開方向と地域課題	
〔王家福ほか／愛新覚羅蓮湘ほか訳〕	1989	〔杉野園明・江口信清編〕	1993
現代中国民法論〔現代中国法叢書4〕		現代日本の婦人労働〔宝光井頭雅ほか編〕	1987
〔王家福ほか編著〕	1991	現代日本の法〔古川・村瀬・森ほか著〕	1974
現代賃金論〔吉田和夫著〕	1965	現代日本の法〔小沢隆一著〕	2000
現代哲学5つの焦点〔小松攝郎著〕	1969	現代日本の法〔山口法政研究会編〕	1975
現代ドイツ基本権		現代日本の法構造〔渡辺洋三編〕	1989
〔B. ビエロートほか／永田・松本・倉田訳〕	2001	現代日本の立法過程〔渡辺久丸著〕	1980
現代ドイツの社会保障〔足立正樹著〕	1995	現代日本の労働問題〔星島一夫著〕	1983
現代ドイツ労働法〔マンフレート・レーヴィッシュ／西谷敏ほか訳〕	1995	現代人間論への視座〔岸本晴雄・津田雅夫著〕	1993
		現代のアメリカ法	
		〔E. N. グリズオールド／藤倉皓一郎訳〕	1967

品切一覧

現代の企業と法を考える〔斉藤武編〕	2000	現代法の基礎〔加藤正男編〕	1978
現代の金融資本と株式市場〔服部泰彦著〕	1993	現代法の体系〔川崎秀司・重倉珉祐編〕	1967
現代の交通政策を問う〔平井郁士夫・柴田悦子編著〕	1993	現代法への招待〔本多淳亮著〕	1990
現代の国際政治経済学〔関下稔ほか編〕	1998	現代法を学ぶ〔天野和夫・片岡昇編〕	1991
現代の国際通貨問題〔片山謙二編〕	1974	現代ホワイトカラーの管理と労働〔加藤正治著〕	2000
現代の雇用と法を考える〔後藤勝喜著〕	2007	現代マスコミ法入門〔石村善治編〕	1993
現代の社会保障〔角田豊・小倉襄二著〕	1968	現代民事救済法入門〔井上治典ほか編〕	1992
現代の政治〔中村義知著〕	1970	現代民主主義と多数決原理〔中村浩爾著〕	1992
現代の税制改革〔藤岡純一著〕	1992	現代民法入門〔甲斐道太郎・谷口知平編〕	1976
現代の生存権－法理と制度		現代幼児教育の実践理論〔片山忠次編著〕	1991
〔荒木誠之先生還暦祝賀論文集〕	1986	現代流通と消費経済〔西村多嘉子著〕	1998
現代の地域福祉〔住谷馨・右田紀久恵編〕	1973	現代理論法学入門〔田中成明編〕	1993
現代の地域保健Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〔西尾雅七監修〕	1981	現代倫理学〔堀田彰・片木清編著〕	1974
現代の日本経済を学ぶ〔吉田秀明編〕	2003	現代倫理学の課題〔堀田彰ほか著〕	1978
現代の日本史〔奈良本辰也著〕	1964	現代論理学の地平	
現代の貿易と外国為替〔香川尚道著〕	1981	〔D. C. メイギンソン／山川・丸岡共訳〕	1979
現代の法学〔大原長和ほか著〕	1966	建築家の法的責任〔花立文子著〕	1998
現代の法学〔中川淳編〕	1977	憲法Ⅰ 総論・統治機構〔大隈義和編〕	2002
現代の民事法〔川崎秀司先生・重倉珉祐先生 古稀記念論文集〕	1977	憲法Ⅱ 基本的人権〔安藤高行編〕	2001
現代の唯物世界観〔梯明秀著〕	1951	憲法〔小倉正恒著〕	1997
現代の労働と健康を守る権利〔角田・細川・辻村編〕	1979	憲法・法学への道〔藤井勲著〕	1988
現代の労働問題〔近藤文二・内海義夫編〕	1964	憲法概説〔萩野芳夫著〕	2001
現代の論理学〔武田弘道著〕	1967	憲法概要〔伊藤公一著〕	1975
現代ビジネス判例〔編集委員会編〕	2003	憲法概論 上〔中山健男著〕	1975
現代福祉国家論批判〔鈴木安蔵編〕	1967	憲法原論〔森順次著〕	1959
現代物理学の思想 上・下		憲法講義〔大西芳雄著〕	1952
〔M. ブランク／田中加夫ほか訳〕	1971, 73	憲法講義・人権〔萩野芳夫著〕	1994
現代文化論〔池井望著〕	1964	憲法講義〔上田勝美著〕	1983
現代への社会学的視点〔坂田義教編〕	1985	憲法講話1・2〔長谷川正安著〕	1971, 84
現代法概論〔浅井・浜田・宮崎編〕	1981	憲法最前線〔川口是編〕	1989
現代法学〔道廣泰倫編〕	1999	憲法・人権論〔甲斐祥郎編〕	1984
現代法学概論〔永尾孝雄著〕	2012	憲法新講〔浅井幸男著〕	1989
現代法学講義〔林迪廣編〕	1974	憲法 大系と争点〔榎原猛著〕	1986
現代法学講義〔道廣泰倫・藤井浩二編〕	1992	憲法と安保体制〔京都憲法会議・天野和夫編〕	1969
現代法学16講〔道廣泰倫ほか著〕	1980	憲法と教育〔星野安三郎著〕	1961
現代法学読本〔山中康雄著〕	1964	憲法と行政権〔手島孝・中川剛著〕	1992
現代法学特講〔道廣泰倫・藤井浩二編〕	1987	憲法と常識〔久田栄正著〕	1966
現代法学入門〔天野和夫・片岡昇編〕	1977	憲法と政治〔久田栄正編〕	1970
現代法学の諸相		憲法と男女平等〔和田鶴蔵著〕	1969
〔岡山商科大学法経学部創設記念論文集〕	1992	憲法の科学的考察〔上野裕久教授退官記念〕	1985
現代法学を学ぶ〔中川淳編〕	1988	憲法の考え方〔川口是著〕	1980
現代法思想の潮流〔矢崎光圀編〕	1967	憲法の系譜〔C. ボルンハーク／山本浩三訳〕	1961
現代法哲学の基本問題		憲法の現状と課題〔久田栄正著〕	1976
〔V. ペシユカ／天野和夫監訳〕	1981	憲法の現代的諸問題〔安藤高行著〕	1997
現代法の概要〔甲斐祥郎編〕	1983	憲法の思想的底流〔落合勇著〕	1958
		憲法の本質・労働者綱領〔F. ラサール／森田勉訳〕	1981

憲法要綱〔前田繁一著〕	1988	国際関係の理論と現実〔R.アロンほか／岡本順一訳〕	1971
憲法略説〔河野弘幸著〕	1982	国際関係論とは何か〔高田和夫編〕	1998
権力と倫理思想〔関家新助著〕	1993	国際金融〔岡田義昭著〕	2001
権力非武装の政治学〔太田一男著〕	1978	国際金融のすべて〔奥田・横田・神沢編〕	1999
権力分立に関する論攷〔野村敬造著〕	1976	国際経済の基礎理論〔岩田勝雄著〕	1988
講案保険総論〔姉崎・石名坂・大城・武田著〕	1984	国際システムにおける法と力	
広域生活圏と地域づくり〔山岡栄市・浜岡政好編〕	1982	〔ゲ・イ・トゥンキン著／藤田・松井訳〕	1990
効果的な権利保護と憲法秩序〔上田・杉村ほか著〕	1990	国際政治〔C.L.ロバートソン／岡本順一訳〕	1969
公害・環境私法の展開と今日的課題〔吉村良一編〕	2002	国際政治学大綱〔前芝確三著〕	1959
公害と環境法の展開〔富井利安・伊藤護也編〕	1987	国際政治システム論〔岡本順一著〕	1978
公害と環境問題〔小山・田村・水谷著〕	1975	国際政治入門〔前芝確三著〕	1967
公害と人権〔牛山・平野・清水・河合著〕	1974	国際政治論〔前芝確三著〕	1952
公害と労働者〔本多淳亮・片岡昇編〕	1971	国際取引紛争における当事者自治の進展	
工業経済概論〔松原藤由著〕	1954	〔齋藤彰編著〕	2005
工業経済学〔松原藤由著〕	1959	国際連合の法理〔古川氏幸著〕	1961
工業経済学の基本問題〔松原藤由著〕	1962	国政調査権の研究〔孝忠延夫著〕	1990
公共圏とデジタル・ネットワークング〔干川剛史著〕	2003	国民主権と天皇制〔針生誠吉・横田耕一著〕	1984
公共圏の社会学〔干川剛史著〕	2001	国民代表原理と選挙制度〔和田進著〕	1995
公共交通の崩壊か再生か		国民の教育権〔永井憲一著〕	1973
〔九州公共交通問題研究会編〕	1984	国民のための生物教育〔徳田御稔編著〕	1964
工業所有権〔小島庸和著〕	1981	国民のための地学教育〔亀井節夫編著〕	1969
工業所有権法の基本問題〔第一巻〕〔播磨良承著〕	1969	国民のための道徳教育〔小川太郎編著〕	1958
工業所有権法の諸問題		国民のための理科教育〔徳田御稔編著〕	1964
〔石黒淳平・馬瀬文夫先生還暦記念〕	1972	心の諸問題	
高校生のゆううつ〔太田周二郎著〕	1995	〔N.マルコム／石川裕之・土沼雅子訳〕	1978
講座社会保障法〔全6巻〕〔社会保障法学会編〕	2001	個人法と団体法〔西村信雄先生傘寿・	
工場見学のすすめ〔朴泰勲・吉田秀明編著〕	2006	浅井清信先生喜寿記念論集〕	1983
公証民事関係法律論集〔宅間達彦著〕	1977	国家〔平野義太郎著〕	1973
交通の理論〔小泉貞三著〕	1960	国家資本論〔佐中忠司著〕	1985
交通論ノート〔土居靖範著〕	1983	国家社会学〔M.ウェーバー／石尾芳久訳〕	1960
抗日戦争と中国民衆〔池田誠編著〕	1987	国家秘密と情報公開〔岡本篤尚著〕	1998
公法学の開拓線〔手島孝先生還暦祝賀論集〕	1993	国家・法の科学的研究〔平野義太郎著〕	1979
「公民」が苦手だった人のための現代経済入門講義		国家を超える視角〔太田一男編〕	1997
〔高橋勉著〕	2008	古典経済学研究序説〔見野貞夫著〕	1967
高齢化社会と社会保障〔角田豊・奈倉道隆編〕	1978	子どもの権利条約と学校参加〔勝野尚行著〕	1996
コーポレート・ガバナンスにおける取締役の責任制度		子どもの生活をどう立て直すか〔神田平介著〕	1988
〔畠田公明著〕	2002	この子らと共に〔太田正二編著〕	1976
国語教育〔京都教育センター監修・		この目で見てきた世界のレイバー・アーカイヴス	
京都国語サークル連絡協議会編〕	1982	〔五十嵐仁著〕	2004
国際寡占と貿易理論〔梅津和郎著〕	1973	この若者たち〔小森健吉・竹内義彰編〕	1965
国際化と異文化理解〔飛田就一・笈文生編〕	1990	雇用保障法研究序説〔林迪広ほか著〕	1975
国際化の意識革命〔眞鍋俊二著〕	1990	雇用保障法の研究〔清正寛著〕	1987
国際関係資料集〔杉江栄一ほか編著〕	2004	これからの社会福祉〔住谷馨著〕	1993
		これからの商法〔村井藤十郎著〕	1978
		これからの労働時間法	
		〔本多淳亮監修・労働時間法研究会編〕	1988

品切一覧

個を伸ばす〔佐伯正一・京都教育大学附属 京都小学校編〕	1977	自主占有・他主占有〔田中整爾著〕	1990
欣求の志〔中義勝著〕	1977	思春期と道德教育〔飯田哲也・加藤西郷編〕	1990
コンパクト民事保全法〔戸根住夫著〕	2003	市場経済秩序における法の課題〔E. ヨアヒム・ メストメッカー／早川勝記〕	1997
コンパクト民法 財産編〔目崎哲久ほか著〕	2006	私人間における人権保障の理論〔三並敏克著〕	2005
コンパクト六法〔松本暉男著〕	1967	史跡でつづる京都の歴史〔門脇禎二編〕	1977
コンピューターベースの図書館システム入門 〔L.A. テッド／吉田貞夫監修, 吉田・田口訳〕	1979	史跡でつづる古代の近江〔岡田精司編〕	1982
		施設の欠陥と製造物責任〔植木哲編〕	1990
		自然の歴史〔C. F. ヴァイツェッカー／西川富雄訳〕	1976
〈さ〉		自然弁証法の諸問題〔原光雄著〕	1954
債権総論〔現代民法講義 4〕〔甲斐道太郎編〕	2001	自然を考える〔新「学問のススメ」3〕	1987
債権総論〔新関輝夫著〕	1992	時代のなかの社会主義〔石川捷治ほか著〕	1992
債権と担保〔林錫璋著〕	1997	自治型地域福祉の展開〔右田紀久恵編著〕	1993
債権法各論〔山主政幸著〕	1959	自治財政論〔渡辺精一・大川武著〕	1979
債権法各論〔契約総論〕〔加藤正男著〕	1972	実験主義法学〔及川伸著〕	1966
債権法総論〔西村信雄著〕	1961	実践の哲学〔城戸寛編〕	1982
債権法総論〔石本雅男著〕	1974	実存主義〔J. スレーク／尾崎和彦訳〕	1976
債権法読本〔明石三郎著〕	1987	実存倫理の探究〔西川武夫著〕	1968
財産法概説 I・II〔貝田守著〕	1981, 85	実定法と憲法〔三好充ほか編〕	1992
財産法入門〔後藤清著〕	1957	実定法入門〔阿南成一編〕	1971
在日朝鮮人に投影する日本 〔大阪朝鮮人社会・教育研究所編〕	1987	実務解説 知的財産権訴訟〔三山峻司・松村信夫著〕	2003
裁判上の証明〔田村豊著〕	1960	児童期の人間教育〔小森健吉・竹内義彰編〕	1976
裁判とフェアネス〔谷口安平・坂元和夫編著〕	1998	児童虐待への挑戦〔W. S. ロジャースほか編著／ 福知栄子ほか訳〕	1993
裁判の独立〔末川博・浅井清信共編〕	1971	自動車産業と労働者〔野原光・藤田栄史編〕	1988
サステイナブル・ディベロップメント〔林智ほか著〕	1991	児童と社会保障〔坂寄俊雄・右田紀久恵編〕	1980
		児童福祉の基礎知識〔須郷昌徳編〕	1988
産業学概論〔西藤雅夫著〕	1964	支配関係の研究〔池田義祐著〕	1978
産業学原理〔西藤雅夫著〕	1973	地場産業の研究〔金子精次編〕	1982
産業構造論〔池内信行編〕	1960	自分からの政治学〔石川捷治・平井一臣編〕	1996
産業社会学序説〔出江秋利著〕	1975	私法学原理〔浅井清信著〕	1950
産業社会と科学技術の歴史〔今津健治著〕	1972	私法制度の社会的機能〔K. レンナー／加藤正男訳〕	1968
産業社会と疎外〔W. フォーンズ／牧正英訳〕	1975	司法と人権〔上条貞夫著〕	2003
産業と法〔梶原清治著〕	1997	私法の法社会学〔高梨公之編〕	1962
産業と労働のニューストーリー〔久野国夫編〕	2004	資本主義国家と財政〔大間知啓輔著〕	1988
産業連関分析の基礎〔永友育雄著〕	1969	資本主義と労働者階級〔藤本武者〕	1985
産業労働論序説〔三好正巳著〕	1993	資本の論理〔平田喜久雄著〕	1971
産業論入門〔西藤雅夫著〕	1959	資本論研究入門〔平田喜久雄著〕	1974
しあわせに生きる権利〔初井常喜・坂本重雄著〕	1973	『資本論』の論理〔平田喜久雄著〕	1978
CD-ROM で学ぶ現代日本の憲法〔元山健編〕	2003	市民学・CIVICS〔名古忠行著〕	1996
GE の組織革新〔坂本和一著〕	1989	市民社会と家族法〔青山道夫著〕	1970
ジェームズ経験論の周辺〔三橋浩著〕	1986	市民的改革の政治思想〔岩佐幹三著〕	1979
シェリング哲学の研究〔西川富雄著〕	1960	市民的抵抗の思想〔山崎時彦著〕	1977
自我の教育学〔古寺雅男著〕	1976	市民の自由〔戒能通孝著〕	1968
自我・判断・世界〔岩本光悦著〕	1989	市民のための法律学〔松本暉男著〕	1959
シカゴの新学校〔松村将著〕	1994		
自己実現を可能にする教育 〔京都教育大学附属京都小学校編〕	1995		

社会意識と階級構造 〔S. オソウスキー／細野武男・大橋隆憲訳〕	1967	社会政策と社会行政〔大山博・武川正吾編〕	1991
社会科学 現代日本の憲法〔上野裕久編〕	1973	社会政策の一般的理論〔河野稔著〕	1952
社会科学概論〔森谷克己著〕	1953	社会政策の基礎〔吉澤昌恭著〕	2006
社会科学現代日本の法学〔上野裕久編〕	1975	社会政策の基礎理論〔櫻原信一著〕	1962
社会科学論〔住谷悦治著〕	1962	社会政策の歴史理論研究〔河野稔著〕	1956
社会科教育の研究〔松村将著〕	1974	社会政策の歴史理論序説〔河野稔著〕	1954
社会学〔川崎恵璋編〕	1971	社会政策論〔中村正文・赤岡功著〕	1973
社会学的現実分析〔細野・堀・中野ほか編〕	1975	社会調査論〔大橋・宝光井・吉原編〕	1985
社会学的法学〔R. パウンド／細野武男訳〕	1957	社会とは何か〔A. C. ダス／野村博・藤山照英訳〕	1977
社会学入門〔細野武男・真田是著〕	1966	社会と法〔黒木・塩谷・林・前川編〕	1995
社会学の基礎理論〔阪井敏郎著〕	1965	社会福祉原論〔岡村順一編〕	1994
社会学の現代的課題〔筆谷稔博士追悼論文集〕	1983	社会福祉サービス法〔社会保障法学会編〕	2001
社会学の根本問題〔池田義祐著〕	1985	社会福祉と主体形成〔河合幸尾・宮田和明編〕	1991
社会学の反省〔細野武男著〕	1949	社会福祉の基礎知識〔須郷昌徳編〕	1989
社会学の理論と応用〔池田義祐・豊嶋覚城編〕	1969	社会福祉の展望〔池田敬正著〕	1992
社会学理論〔現代の社会学Ⅱ〕〔細野武男ほか編〕	1970	社会福祉労働〔真田是編〕	1975
社会環境の変化と自動車生産システム 〔浅生・猿田・野原ほか著〕	1999	社会変革と社会保障法〔遠藤昇三著〕	1993
社会思想史の構想〔権俊雄著〕	1954	社会変動と人間〔坂田義教編〕	1992
社会・宗教・福祉 〔龍谷大学社会学部創設10周年記念論文集〕	2000	社会法の現代的課題〔林迪廣先生還暦祝賀論文集〕	1983
社会主義外国貿易の経済理論 〔小松勇吉訳・松井清監修〕	1968	社会保障とは何か〔坂寄・小川・真田著〕	1981
社会主義企業経営論〔社会主義経営学会編〕	1987	社会保障と老人心理〔吉澤昌恭・藤井玲子著〕	2001
社会主義国における『改革』の諸相 〔社会主義法研究会編〕	1985	社会保障の基本原則と将来像〔芝田英昭編著〕	2004
社会主義国における自然保護と資源利用 〔社会主義法研究会編〕	1975	社会保障の焦点〔長 宏著〕	1983
社会主義国における生活と法 〔社会主義法研究会編〕	1981	社会保障のダイナミクスと展望〔芝田英昭著〕	2005
社会主義国における法と民主主義 〔社会主義法研究会編〕	1979	社会保障法〔林迪廣ほか著〕	1987
社会主義国際関係論序説〔菊井禮次著〕	1971	社会保障法第22号〔日本社会保障法学会編〕	2007
社会主義世界経済論〔建林隆喜著〕	1985	社会保障法講義〔林迪廣・古賀昭典編〕	1980
社会主義世界の国際関係 〔M. アイラベチャンほか／菊井禮次訳〕	1966	社会保障法入門〔角田・窪田・佐藤編〕	1972
社会主義と司法〔社会主義法研究会編〕	1987	社会保障法の課題と展望〔角田豊著〕	1968
社会主義と自由権〔藤田勇編〕	1984	社会保障法の関連領域〔社会保障法学会編〕	2001
社会主義の世紀〔熊野直樹・星乃治彦編〕	2004	社会保障法の現代的課題〔角田豊著〕	1977
社会主義法概論〔木田純一著〕	1971	社会保障法要説〔角田・窪田・佐藤編〕	1980
社会主義法研究年報〔社会主義法研究会編〕	1974～92	社会問題の老容〔真田是著〕	1992
社会主義法の変容と分岐〔社会主義法研究会編〕	1992	社会薬学入門〔葉と社会と法Ⅰ〕 〔大久保・山本・松家編〕	2006
社会状況としての福祉〔小倉襄二著〕	1981	借地・借家法要綱〔明石三郎著〕	1990
社会生活と法〔梶原清治・小野山俊昭著〕	2000	十九世紀イギリスの議会改革〔吉瀬征輔著〕	1991
社会政策学会誌第14号〔社会政策学会編〕	2005	宗教学〔西藤雅男著〕	1974
社会政策研究〔河野稔著〕	1986	宗教法研究第1～12輯〔龍谷大学宗教法研究会編〕	1979-93
		住居保障法・公的扶助法〔社会保障法学会編〕	2001
		充実感を味わう授業〔加藤義和・ 京都教育大学附属京都小学校編〕	1981
		充実感を生み出す授業〔加藤義和・ 京都教育大学附属京都小学校編〕	1979
		自由社会の自然法論〔葛生栄二郎著〕	1998

品切一覧

住宅組合の史的研究〔島浩二著〕	1998	商法Ⅲ〔岩本慧著〕	1966
集团的労働関係法論〔光岡正博著〕	1997	商法30講Ⅰ・Ⅱ〔本間輝雄・岩崎稜編〕	1971
集团的労働法理の展開〔浅井清信著〕	1968	情報処理の基礎と経済分析〔泉・品部・藤川編〕	1997
自由と文化〔J. デューイ／細野武男訳〕	1951	商法総則 商法Ⅰ〔現代商法シリーズ〕	
一七世紀イギリス憲法思想史〔安藤高行著〕	1993	〔本間・山口・古瀬村・岩崎編〕	1981
自由に生きる権利〔小林孝輔著〕	1972	商法総則・商行為法〔商法講義Ⅰ〕〔蓮井良憲編〕	1975
自由にできる選挙活動〔自由法曹団京都支部編〕	1983	商法総則・商行為法〔新商法講義Ⅰ〕	
自由の概念と諸相〔平下欣一著〕	1969	〔蓮井良憲・森淳二郎編〕	1992
自由民権期の政治思想〔出原政雄著〕	1995	商法総則・商行為法要説〔蓮井良憲編〕	1989
住民自治と地域福祉〔三塚武男著〕	1992	商法総則要論〔坂井隆一著〕	1987
住民自治の権利〔高木鉦作編〕	1973	情報組織概説〔吉田貞夫著〕	1976
自由民主主義体制分析〔石田徹著〕	1992	商法大改正とコーポレート・ガバナンスの再構築	
住民の暮らしと憲法〔京都憲法会議・天野和夫編〕	1978	〔酒巻俊雄監修／藤原祥二・藤原俊雄編〕	2003
授業実践とその分析〔清水毅四郎著〕	1982	商法判例教材〔岩本慧代表編〕	1983
主権・人権・平和〔憲法教育研究会編〕	1984	情報文化論〔吉田貞夫・宮川清彦共著〕	1985
主権の憲法学的研究〔今井直重著〕	1963	情報法入門〔石村善治・堀部政男編〕	1999
準市場 もう一つの見えざる手		商法要説〔村井藤十郎著〕	1963
〔ジュリアン・ルグラン著／後 房雄訳〕	2010	剰余価値率の実証研究〔泉弘志著〕	1992
シュムペーターの経済学〔吉田昇三著〕	1956	初期デューイ教育思想の課題〔笠原克博著〕	1989
障害者雇用制度の確立をめざして〔児島美都子編〕	1982	職業教育訓練法制の研究〔斎藤將著〕	1986
障害者と社会保障〔真田・秦・児島編〕	1979	職業指導論〔竹内義彰ほか著〕	1967
障害者の健康と医療保障〔高谷・武内・植田編〕	1997	職業と人間形成〔竹内・崎野・伊藤著〕	1977
障害者問題と社会保障論〔竹原健二著〕	1985	食料の経済学〔柏 博・大國義一著〕	1974
障害をもつ人々と参政権〔井上英夫編著〕	1993	女真館訳語の研究〔清瀬義三郎則府著〕	1977
商業革命と東インド貿易〔浅田実著〕	1984	女性の権利〔坂本福子著〕	1982
商業資本論の展開〔但馬末雄著〕	1994	女性の自立と家政学〔高橋春子編〕	1981
商業地理〔今井清一訳〕	1974	女性の法律入門〔佐々木静子著〕	1971
商業の発展〔有富重尋編著〕	1977	女性法学のすすめ〔笹野貞子ほか著〕	1989
商行為法要論〔坂井隆一著〕	1994	所得保障法〔社会保障法学会編〕	2001
証拠契約の研究〔金洪奎著〕	1975	ジョン・ロック市民政治の思想〔川中藤治著〕	1986
少子化・家族・社会政策〔社会政策学会誌14号〕	2005	自立と連帯の労働法入門〔片岡昇著〕	1997
女性と法〔大久保一徳・後藤安子著〕	1990	資料現代行政法(1)(2)〔室井力編〕	1992
ショートカット民法〔大島俊之ほか著〕	1999	資料現代行政法〔紙野健二・市橋克哉編〕	1996
消費社会はいま〔土井乙平編著〕	2004	史料日本近代法〔井ヶ田良治ほか編〕	1983
消費者問題概説〔奥村・本間・内田編〕	1982	資料労働法〔浅井・恒藤・片岡編〕	1957
消費者問題と消費者行政〔京都自治問題研究所編〕	1978	新会社法教室〔本間輝雄編〕	1996
		新会社法のエッセンス〔大賀祥充著〕	2005
消費生活を考える〔西村多嘉子著〕	2008	新家政経営論〔松下英夫・今井光映編〕	1967
消費税の経済学〔大間知啓輔著〕	2005	新家族法入門〔中川淳著〕	1994
商 法〔小島庸和著〕	1982	進化と人間〔菊池・貞広・渋谷共著〕	1966
商法Ⅰ(総則・商行為法)〔岩本慧著〕	1998	新基本憲法学〔手島孝監修・安藤高行編〕	2002
商法教室1・2・3〔本間輝雄・岩崎稜編〕	1984	新教育行政論〔小森健吉編〕	1985
情報公開〔石村善治編〕	1983	新教育原理〔下程勇吉編〕	1985
情報公開・地方オンブズマンの研究〔安藤高行著〕	1994	新京都五億年の旅〔地学団体研究会京都支部編〕	1990
商法講義〔本間輝雄・岩崎稜編〕	1971	新刑事訴訟法〔平場安治著〕	1949
		人権争議〔青年法律家協会〕	1955
		新現代経済法入門〔丹宗晓信・厚谷襄児編〕	2006
		新現代社会福祉法入門〔佐藤進・河野正輝編〕	2000

新現代商法入門〔蓮井良恵・平田伊和男編〕	2001	スワミ・ヴィヴェーカーナンダの生涯	
新現代地方自治法入門〔室井力・原野翹編〕	2000	〔S. ニキラーナンダ／橋堂正弘・三浦愛明訳〕	1996
新現代民法入門〔甲斐道太郎編〕	2002	西欧文学の大潮〔店村新次著〕	1969
人権の歴史と展望〔下山瑛二著〕	1972	生活協同組合と現代社会〔坂寄俊雄編〕	1978
新現代労働法入門〔角田・毛塚・脇田著〕	2009	生活指導の基本原理〔古寺雅男著〕	1987
新憲法講話〔長谷川正安著〕	1992	生活・社会保障と自治体〔坂寄俊雄・小倉襄二編〕	1980
新講人類学〔高橋盛孝著〕	1969	生活と法〔平野武・平野鷹子著〕	1996
新左翼論〔中津研二著〕	1960	生活のなかの法律相談〔明石三郎著〕	1982
新時代の科学技術〔大南正瑛・谷口吉弘編〕	1989	生活保育の創造〔片山忠次・名須川知子編著〕	1998
新社会福祉理論〔加茂陽編〕	1985	生活保護法のルネッサンス〔尾藤・木下・中川編著〕	1998
浸水のまちから親水のまちへ〔孝忠延夫編著〕	1992		1998
新世紀の公法学〔安藤高行・大隅義和編〕	2003	生活保障法理の展開〔荒木誠之著〕	1999
親族法・相続法〔重倉昶祐著〕	1971	正義ってなんだろう〔榎原猛著〕	2000
新地域国際化論〔岩田勝雄著〕	1994	世紀の転換と社会学〔井上純一・林弥富編著〕	2000
新中国の経済と文化〔現代中国学会〕	1954	生協職員論の探求〔戸木田嘉久・三好正巳編著〕	1997
神道信仰と民衆・天皇制〔藤谷俊雄著〕	1980	政教分離裁判と国家神道〔平野武著〕	1995
新・日常生活と法〔梶原清治著〕	2001	政教分離と宗教的自由〔小泉洋一著〕	1998
新農基法と21世紀の農村		政権交代と議院内閣制〔近藤敦著〕	1997
〔甲斐道太郎・見上崇洋編〕	2000	生産と貿易の地理学	
新・初めての憲法〔抱・野畑・吉川編〕	2004	〔L. D. スタンプ／今井清一訳〕	1971
人文学としての芸術研究〔清瀬みさを著〕	2001	政治学〔平田・徳本・衣笠・岡本著〕	1965
新法学概論〔山中康雄著〕	1951	政治学概説〔嶋崎譲著〕	1954
新法学講義〔畑中・中村ほか著〕	1984	政治学概説〔中村義知著〕	1967
新法学入門〔畑中和夫編〕	1974	政治学概論〔田畑忍著〕	1950
新法学入門〔阿南成一編〕	1979	政治学〔山本隆基著〕	1989
新防災都市と環境創造〔仲上・吉越・小幡編〕	1996	政治学現代社会と政治	
清末小説閑談〔樽本照雄著〕	1983	〔岡本・佐々木・小沼・木下著〕	1975
清末小説探案〔樽本照雄著〕	1998	政治学序説〔田畑忍編〕	1980
清末小説論集〔樽本照雄著〕	1992	政治学と民族・植民地問題〔川端正久著〕	1980
新民事訴訟法講義〔小室直人監修／		政治学入門〔中谷義和著〕	1998
若林・三谷・波多野共著〕	1998	政治学の基礎理論〔井田輝敏著〕	1999
新民法教室Ⅱ〔甲斐道太郎・石田喜久夫編〕	1997	政治学のすすめ〔名古屋行著〕	2003
新民法読本〔明石三郎著〕	1997	政治学入門〔山田浩ほか著〕	1962
人類学概論〔三森定男著〕	1951	政治学ノート〔杉江栄一・太田雅夫共著〕	1966
人類の進化〔石井健一・奥野良之助著〕	1970	政治学への視点〔太田雅夫・金丸輝男編〕	1984
新労働基準法論〔片岡昇ほか著〕	1982	政治思想〔岩佐幹三・山崎時彦編〕	1975
隋代史〔アーサー・ライト／布目潮風・中川努訳〕	1982	政治的人間〔筆谷稔著〕	1975
スウェーデンの福祉制度改革と政治戦略		政治哲学におけるイデオロギー	
〔渡辺博明著〕	2002	〔H. M. ドラッカー／森本哲夫訳〕	1979
進みゆく新中国の女性〔柳勉之／		政治と市民の現在〔米原謙・土居充夫編〕	1995
日中友好京都府連訳〕	1954	政治と人間と民主主義〔徳本正彦著〕	1977
図説 日本の社会保障〔坂寄俊雄編〕	1996	成熟都市の研究〔佛教大学総合研究所編〕	1998
図説 日本の社会福祉〔大橋隆憲ほか著〕	1974	政治理論〔古川勝弘・黒田展之編〕	1973
図と写真による生物学〔阪口浩平著〕	1975	生 成〔M・デュ・ガール／店村新次訳〕	1968
スポーツ・エコノミクスの発見〔松岡憲司編著〕	1997	生存権・教育権〔中村睦男・永井憲一著〕	1989
住みごこちの社会学〔山本賢治編著〕	1994	生態学史の諸問題〔渋谷寿夫著〕	1969

品切一覧

政党政治論〔シャットシュナイダー／間登志夫訳〕	1962	戦後ドイツの政治と経済〔北村次一著〕	1973
成年後見と社会福祉法制〔大曾根寛著〕	2000	戦後日本家族法の民主化 上・下〔西村信雄著〕	1978, 91
生物学〔菊池立身著〕	1953	戦後日本社会福祉論争〔真田是編〕	1979
生物学入門〔渋谷寿夫著〕	1966	戦後日本政治と社会民主主義〔新川敏光著〕	1999
生物の科学〔八木沼健夫ほか著〕	1993	戦後日本の家計調査〔岩田正美編〕	1983
税法学研究〔森川正晴・元村和安著〕	1972	戦後日本の経営理念史〔中瀬寿一著〕	1967
税務会計の歴史的展開〔佐橋義金著〕	1972	戦後日本の自動車産業政策〔山崎修嗣著〕	2003
西洋経済史〔湯村武人他著〕	1964	戦後東ドイツ革命の研究〔石川浩著〕	1972
西洋経済史の視角〔北村次一著〕	1986	戦争と革命の間で〔森本哲郎著〕	1996
西洋思想のたそがれ		全体主義体制と権威主義体制	
〔ドーン・ウエルト／春名純人訳〕	1970	〔ホアン・リンス／高橋進監訳〕	1995
西洋商業史〔吉川秀造著〕	1965	全訳イタリア民法典〔風間鶴寿訳〕	1974
西洋政治思想史〔渡辺一著〕	1965	占有と所有〔末川博著〕	1962
西洋中世大土地所有制度成立史論〔秋草実著〕	1960	倉荷証券法の実証的研究〔有田喜十郎著〕	1962
西洋中世の秩序と多元性〔関西中世史研究会編〕	1994	早期教育への提言〔竹内義彰・豊嶋覚城編〕	1971
西洋哲学思想史〔関家新助著〕	1985	総合人類学〔高橋盛孝著〕	1971
西洋哲学史入門〔小松攝郎著〕	1954	総合生活学〔大羽宏一編〕	2007
西洋文学の形態と背景〔村井勇吾著〕	1966	漱石と鷗外〔小松攝郎著〕	1966
世界社会の形成〔古川氏幸著〕	1960	相続法論序説〔風間鶴寿著〕	1982
世界の就業規則〔林迪廣ほか著〕	1964	総批判 国家機密法〔中山研一・斉藤豊治編〕	1985
世界のなかの日中関係		続・史跡でつづる京都の歴史〔門脇禎二編〕	1979
〔池田・倉橋・副島・西村編〕	1996	租税理論研究叢書11・13〔日本租税理論学会編〕	2001, 03
世界の中の日本〔磯村尚徳・加藤周一ほか著〕	1988	ソ同盟憲法〔カルピンスキー／山之内一郎訳〕	1953
世界平和への大道〔田畑忍著〕	1982	ソビエト科学思想史	
石炭不況と地域社会の変容		〔プロコフィエフ／亀井健三訳〕	1955
〔徳本正彦・依田精一著〕	1963	ソビエト経済論〔見野貞夫著〕	1969
責任保険法論〔浦田一晴著〕	1962	ソビエト憲法論〔トボルニン／畑中和夫監訳〕	1980
世代・ジェンダー関係からみた家計〔室住眞麻子著〕	2000	ソビエト法入門〔稲子恒夫著〕	1965
セックス・性・世界観〔伊田広行編著〕	1997	ソビエト民法・労働法〔胡麻本篤一著〕	1949
設例家族法〔松下岩雄著〕	1984	それぞれの人権〔憲法教育研究会編〕	1996
設例財産法〔松下岩雄著〕	1985	ソ連経済の神話〔谷江幸雄著〕	1997
設例民事訴訟法〔松下岩雄著〕	1988	ソ連邦の社会主義経済〔木原正雄著〕	1961
ゼミナール憲法判例〔上田勝美編〕	1986	損害保険研究〔北本駒治著〕	1970
1930年代危機の国際比較〔中川原徳仁編〕	1986	孫中国研究 日中国際学術討論会報告集	
1930年代の日本〔小島恒久著〕	1989	〔孫文研究会編〕	1986
選挙と投票行動の政治学		孫文と中国革命〔池田誠著〕	1983
〔C. イスマル／森本哲郎訳〕	1994	孫文の経済学説試論〔中村哲夫著〕	1999
戦後アメリカの世界政策と日本〔山田浩著〕	1967	村落・都市・宗教〔川崎忠璋著〕	1994
戦後企業会計制度の展開		〈た〉	
〔河合信雄・寺島平編〕	1983	体育と法〔園部暢・田所勝太郎著〕	1973
戦後思想の社会史〔宮島肇著〕	1968	大学教育への直言〔黒田・丸山・上林ほか著〕	1990
戦後政治のあゆみ〔山田浩ほか著〕	1990	大学教養 生物学〔八木沼健夫著〕	1982
戦後精神保健行政と精神病者の生活〔岡村正幸著〕	1999	大学ゼミナール西洋史〔中山治一編〕	1973
戦後世界政治の構造〔世界政治学団体研究会編〕	1972	大学ゼミナール東洋史〔佐伯富ほか編〕	1978
戦後「措置制度」の成立と変容〔北場勉著〕	2005		

大学の起源 〔C. H. ハスキンス／青木靖三・三浦常司訳〕	1970	地球時代の道しるべ〔太田一男著〕	1996
大学の周辺〔天野和夫著〕	1980	地域の変貌と学校教育〔仲原晶子著〕	1979
大学立法批判〔末川博編〕	1969	知性の探究〔飛田統一編著〕	1978
大企業社会と人間〔真田是編〕	1988	地代理論の諸問題〔仙田久仁男著〕	1981
大企業体制の支配構造 〔J. スコット, C. グリフ／仲田・橋本監訳〕	1987	知の地平〔井上義彦・菅豊彦著〕	1984
タイ：工業化と地域社会の変動〔北原淳・赤木攻編〕	1995	地方財政法解説〔藤田武夫著〕	1948
第三世界の変革〔巢山靖司著〕	1984	地方自治とシビル・ミニマム 〔京都自治問題研究所編〕	1978
第三の世代〔尾崎盛光著〕	1960	地方自治の危機とその克服〔奥田八二・八丁和生著〕	1976
大衆行動の権利〔星野安三郎編〕	1969	地方自治法〔矢野勝久著〕	1961
大衆と大衆伝達の原理〔井上吉次郎著〕	1959	注解マルクス・アウレリウス『自省録』 〔水地宗明著〕	1990
大衆文化〔井上吉次郎著〕	1961	中国革命史〔池田・儀我・松野著〕	1965
大正期の権力と民衆〔小山仁示編〕	1980	中国近代化の歴史と展望〔池田・上原・安井編〕	1996
大正哲学史研究〔船山信一著〕	1965	中国近代の政治と社会〔堀川哲男著〕	1981
代理と意思表示論〔遠田新一著〕	1985	中国現代政治史〔池田誠著〕	1962
多極世界の政治像〔田北亮介著〕	1989	中国憲法の論点〔浅井敦著〕	1985
啄木論序説〔国崎望久太郎著〕	1960	中国工業化の歴史〔池田誠ほか著〕	1982
多元的国家論の展開〔大塚桂著〕	1999	中国市場の構造的変革〔上妻隆榮著〕	1963
多国籍企業の法と経営〔志津田氏治編著〕	1984	中国社会主義市場経済 〔ジョン・ウォン／西口清勝訳〕	1995
脱日本の経営の検討〔玉村博巳・今田治編〕	1996	中国社会主義と経済改革〔井手啓二著〕	1988
脱・ヒューマンイズム 〔J. S. ハックスリー／石塚・沢田・吉田訳〕	1975	中国新文学史講話〔蔡儀／金子二郎訳〕	1955
建物区分所有の法理〔小沼進一著〕	1992	中国哲学史研究〔重沢俊郎著〕	1964
誰も書かなかった生活保護法 〔尾藤・木下・中川編著〕	1991	中国土地使用権と所有権〔小田美佐子著〕	2002
団結の法構造〔藤田若雄著〕	1955	中国・日本の自動車産業サプライヤー・システム 〔山崎修嗣編〕	2010
男女共学家庭科研究の展開 〔大学家庭科教育研究会編〕	1993	中国農村の市場・社会構造 〔G. W. スキナー／今井・中村・原田訳〕	1979
男女雇用平等の新時代〔石橋主税編〕	1989	中国の公的年金改革〔鍾仁耀著〕	2005
団体交渉権の研究〔光岡正博著〕	1986	中国の国民生活〔儀我壯一郎ほか著〕	1965
団体交渉権論序説〔光岡正博著〕	1975	中国の市場経済化と民族法制〔小林正典著〕	2002
担保物権法〔現代民法講義3〕〔椿寿夫編〕	1991	注釈国際統一売買法I〔甲斐・石田・田中・田中編〕	2000
治安政策と法の展開過程〔小田中聡樹著〕	1982	中小企業論〔池内信行編〕	1960
地域経済の構造と政策〔竹内正巳著〕	1966	超市場化の時代〔スチュアート・リースほか編／ 川原紀美雄監訳〕	1996
地域産業構造の変貌と労働市場の再編〔黒川俊雄編〕	1988	朝鮮〔姜在彦著〕	1966
地域システムと産業ネットワーク〔高原一隆著〕	1999	朝鮮分割〔藤城和実著〕	1992
地域生活と生協運動〔坂寄俊雄編〕	1981	沈黙〔ジョセフ・ラサン／工藤孝司訳〕	1988
地域政策のすすめ 〔大阪経済大学地域政策学科編著〕	2002	追想の青山道夫〔大原長和・黒木三郎編〕	1979
地域づくりと住民自治〔福井英雄・高田昇編〕	1993	追補中小企業の行動科学〔渡辺宜親著〕	1974
地域のくらしと社会保障〔小倉襄二・真田是編〕	1978	通論人類学〔高橋盛孝著〕	1959
「地域ファシズム」の歴史像〔平井一臣著〕	2000	恒藤恭の学問風景〔竹下賢・角田猛之編〕	1999
地球温暖化防止の課題と展望〔田中則夫・増田啓子編〕	2005	出会いとふれ合いの人間関係論 〔一宮俊一・松村晴路著〕	2000
地球時代の憲法〔根本博愛・青木宏治編〕	2007	抵抗権の合法性〔天野和夫著〕	1973

20世紀のナショナリズム 〔アンソニー・スミス／菓山靖司監訳〕	1995	日本史主題学習の研究〔熊谷幸次郎編〕	1977
二十世紀の倫理学 〔M. ウォーノック／保田清監訳〕	1979	日本自動車産業論〔加藤博雄著〕	1985
20世紀文学における悲劇的世界像 〔グリックスバーグ／店村・楠木共訳〕	1974	日本社会主義政党史論序説〔岡本宏著〕	1968
日常生活と国際法〔畝村繁著〕	1975	日本社会調査の水脈〔江口英一編〕	1990
日米新ガイドラインと周辺事態法〔山内敏弘編〕	1999	日本社会の基層構造〔長谷川善計ほか著〕	1991
日米電話事業におけるユニバーサル・サービス 〔西田達昭著〕	1995	日本社会福祉史〔池田敬正著〕	1986
日記〔古寺雅男著〕	1978	日本人の生活意識と道徳〔古寺雅男著〕	1973
日中戦争従軍日記〔江口圭一・芝原拓自編〕	1989	日本政治の視角〔福井・形野・上田ほか著〕	1988
日本家族制度論〔玉城肇著〕	1971	日本政党政治の史的分析〔前島省三著〕	1953
日本型フレキシビリティの構造〔十名直喜著〕	1993	日本戦時鉄鋼統制成立史〔長島修著〕	1986
日本カトリック社会事業史研究〔田代菊雄著〕	1989	日本多国籍企業論の展開 〔多国籍企業研究会編著〕	1979
日本企業立法史〔高田源清・蓮井良憲編〕	1978	「日本的経営」の展開〔山下高之著〕	1991
日本近世思想の研究〔藤原暹著〕	1971	日本で学ぶ国際関係論〔初瀬龍平・野田岳人編〕	2007
日本近代美学序説〔金田民夫著〕	1990	日本における社会事業の形成〔池本美和子〕	1999
日本近代法史〔井ヶ田・山中・石川共著〕	1982	日本の近代化と「家」制度〔熊谷開作著〕	1987
日本近代法と「村」の解体〔武井正臣ほか著〕	1965	日本の近代化と「恩」の思想〔鈴木宗憲著〕	1964
日本近代法の成立〔熊谷開作著〕	1953	日本の近代化と人間形成〔下程勇吉著〕	1984
日本近代法120講〔日本近代法政史研究会〕	1992	日本の現代法〔依田精一・森 實編〕	1983
日本「軍・封」帝国主義の形成(上)〔前島省三著〕	1959	日本の裁判〔戒能通孝ほか著〕	1956
日本経営参加法論〔光岡正博著〕	1984	日本の思想〔小松攝郎編〕	1972
日本経済の構造改革〔小川雅弘編〕	2001	日本の政治〔菊井礼次ほか著〕	1992
日本経済の新段階〔長島修著〕	2002	日本の政治を考える〔米原・土居・山口共著〕	1992
日本経済論Ⅰ・Ⅱ〔大橋周治著〕	1984	日本の第一回総選挙〔石尾・武田著〕	1973
日本刑法各論〔木田純一著〕	1966	日本の知識人〔小松攝郎著〕	1957
日本憲法学の生誕と発展〔鈴木安藏著〕	1966	日本の地方財政〔藤田武夫著〕	1959
日本憲法史〔久田栄正著〕	1959	日本の地方自治と都市政策〔村上弘著〕	2003
日本憲法要論〔並河啓后著〕	1984	日本の統計学〔大橋隆憲著〕	1965
日本憲法論〔川口是著〕	1965	日本の二大政党〔猪木正道編〕	1956
日本公企業の再生〔重森暁編〕	1986	日本の労務管理と労使関係〔堤矩之・浪江敏編〕	1991
日本広告産業発達史研究〔中瀬寿一著〕	1968	日本は変わるか!?〔大久保史郎・高橋伸彰編〕	2011
日本国憲法〔大西・田村・間田共著〕	1974	日本ファシズムと議会〔前島省三著〕	1956
日本国憲法：資料と判例〔現代憲法研究会編〕	1979	日本文学史・近代と現代〔和田繁二郎著〕	1962
日本国憲法概論〔小野山俊昭著〕	1998	日本文学の古典的構造〔国崎望久太郎著〕	1961
日本国憲法講義〔上田伝明著〕	2001	日本文学の眺望〔榎原美文著〕	1969
日本国憲法総論〔和田鶴蔵著〕	1974	日本法入門〔稲子恒夫著〕	1981
日本国憲法のすすめ〔憲法研究所・上田勝美編〕	2003	日本労働法学会誌109・112〔日本労働法学会編〕	2007, 08
日本国憲法要綱〔大里坦著〕	1999	ニュージーランド福祉国家の再設計 〔J. ポストンほか編／芝田・福地監訳〕	2004
日本国憲法論〔田畑忍編〕	1977	入門家族法〔禿氏好文著〕	1978
日本国民教育序説〔古寺雅男著〕	1987	入門講義 会社法〔蓮井良憲・西山芳喜編〕	2004
日本古代天皇制の研究〔石尾芳久著〕	1969	入門講義 商法総則・商行為法〔蓮井・西山編〕	2006
日本古代法の研究〔石尾芳久著〕	1959	入門現代日本の政治〔大西・北西・山田編〕	1977
日本産業概論〔松原藤由著〕	1956	ニューヨーク市の危機と変貌〔ウイリアム・タブ／ 宮本・横田・佐々木監訳〕	1985
日本産業論〔木村敏男著〕	1984	人間・教育・学校〔村島義彦・別惣淳二著〕	2000
		人間学としての哲学〔篠田一人著〕	1963

品切一覧

人間教育の省察〔小森・雨沢・室井ほか著〕	1971	東ドイツの農産物価格政策〔谷江幸雄著〕	1989
人間生存の危機〔渋谷・林・志岐編〕	1984	ビジュアル学習憲法〔川口是編著〕	1987
人間性の危機と再生〔浜岡政好・飯田哲也編〕	1988	ビジネス・ロー入門〔永田均・生駒正文著〕	1989
人間とアイデア〔山川偉也著〕	1977	ビジネスと法〔北村實編〕	2006
人間と社会〔細野武男著〕	1951	秘書の理論と実践〔田中篤子著〕	1977
〈人間の安全保障〉の諸政策		非戦・永世中立論〔田畑忍著〕	1981
〔岩浅昌幸・柳平 彬編著〕	2012	非戦・平和の論理〔田畑忍編〕	1992
人間の科学と人文科学		人のいのちと法〔虫明満著〕	1996
〔J. ギュストルフ／片山寿昭訳〕	1976	人びとの健康と社会保障〔西尾雅七・坂寄俊雄編〕	1978
「人間の尊厳の原理」と社会保障法〔遠藤昇三著〕	1991	ヒューマン・サービスの組織〔田尾雅夫著〕	1995
人間を考える〔新「学問のススメ」1〕	1987	表現学仮説〔今井文男著〕	1968
ネットワーク時代の経済分析〔小川雅弘ほか編〕	2002	表現権理論の新展開〔榎原猛著〕	1982
農業経済理論〔阿部矢二著〕	1951	表見代理理論の再構成〔高森八四郎・哉子著〕	1990
農漁村の法的諸問題〔森 實著〕	1973	表現の自由〔星野安三郎著〕	1969
農山村と家族の法社会学〔上野裕久著〕	1981	平等の権利〔阿部照哉・野中俊彦著〕	1984
(は)		比例原則の現代的意義と機能〔須藤陽子〕	2010
配給問題〔柏尾昌哉著〕	1964	貧困・生活不安と社会保障〔小倉襄二・真田是編〕	1979
ハイデッカーにおける技術の問題〔加藤清著〕	1975	フィールドワークのすすめ	
派遣法の弾力化と派遣労働者の保護〔大橋範雄著〕	1999	〔大阪経済大学地域政策学科編著〕	2003
派遣労働と人間の尊厳〔大橋範雄著〕	2007	フェビアン協会の研究〔名古屋忠行著〕	1987
はざまに生きる子どもたち〔城忠彰・堤かなめ編〕	1999	フォイエル・バッハ宗教論集〔篠田・中桐・田中編〕	1969
はじめての国際法〔畝村繁著〕	1992	フォイエル・バッハ人間論集〔篠田・中桐・田中編〕	1968
80年代日本の危機の構造〔上・下〕		フォイエル・バッハ哲学論集〔篠田・中桐・田中編〕	1970
〔高内・奥地・山下ほか編〕	1987	福祉国家と社会主義〔中村宏著〕	1985
発達心理学〔管俊夫編著〕	1996	福祉国家のゆくえ	
母と子の法律〔横森俊文著〕	1984	〔N. ジョンソン／青木・山本共訳〕	1993
ハロルド・ラスキの政治思想		福祉国家の歴史と展望〔足立正樹編〕	1988
〔H. デーン／野村博訳〕	1977	福祉大改革〔アラン・ウォーカーほか／	
軌近錯誤理論の問題点〔中義勝著〕	1958	佐藤進ほか訳〕	1994
阪神間産業構造の研究〔塩谷裕久編〕	1987	福祉と家族の接点〔阪井敏郎編〕	1992
阪神工業地帯〔河野通博・加藤邦典編著〕	1987	福祉の国民経済計算〔桂昭政著〕	1997
ハンドブック不動産取引100問 宅建業者のための		福祉の深層〔小倉襄二著〕	1996
法律相談Q&A〔坂元・尾藤・山崎著〕	1990	福祉問題研究の手引き〔野久尾徳美・清原浩編〕	1980
判例貸金業規制法〔長尾治助著〕	1999	福祉労働者のための社会科学入門〔真田是編〕	1986
判例行政事件訴訟特例法〔高橋貞三編著〕	1960	婦人の解放〔青山道夫・後藤清著〕	1952
判例クレジット法〔長尾治助著〕	1995	婦人の生涯と社会保障〔坂寄俊雄・小倉襄二編〕	1977
判例研究刑事法〔上巻〕〔井上正治編〕	1965	婦人の地位と現代社会〔有地亨著〕	1971
判例研究社会保障法〔荒木誠之・林迪廣編〕	1979	婦人問題論入門〔柴田悦子・久米弘子著〕	1983
判例人権論〔小倉正恒著〕	1996	仏教思想〔小林利裕著〕	1982
判例保全処分〔吉川大二郎著〕	1959	物権・担保物権法〔田井義信編〕	1999
比較思想序説〔本多正昭著〕	1979	物権法研究〔小川保弘著〕	1985
東アジア史入門〔布目潮瀧・山田信夫編〕	1995	物権法〔現代民法講義2〕〔田中整爾編〕	1998
東アジア地域統合の探究〔青地正史ほか編著〕	2011	物権法講義〔月岡利男著〕	2004
東アジアの会社法〔志村治美編〕	2003		

物権法論〔浅井清信著〕	1957	『米欧回覧実記』を読む	
物質・生命・人間〔菊池立身著〕	1957	〔西川長夫・松宮秀治編〕	1995
不動産賃貸借法〔明石三郎著〕	1980	ベーシック憲法入門〔山下健次・畑中和夫編〕	1996
不動産登記に関する司法書士の役割〔木茂隆雄 司法書士追悼記念事業実行委員会編〕	1989	平和学〔岡本三夫著〕	1999
不動産登記の原理〔木茂鉄・木茂隆雄著〕	1973	平和学のアジェンダ〔岡本三夫・横山正樹編〕	2005
不動産売買法〔明石三郎著〕	1984	平和学の現在〔岡本三夫・横山正樹編〕	1999
不動産法の現代的展開〔甲斐道太郎著〕	1986	平和学のすすめ〔斎藤哲夫ほか編〕	1995
不当労働行為と組合活動〔本多淳亮著〕	1969	平和学は訴える〔岡本三夫著〕	2005
不当労働行為論〔本多淳亮ほか著〕	1969	平和憲法と新安保体制〔憲法研究所・上田勝美編〕	1998
不法行為法〔事務管理・不当利得〕〔現代民法講義6〕 〔中井美雄編〕	1993	平和と人権〔田代菊雄ほか著〕	2004
プライバタイゼーション〔林堅太郎著〕	1990	平和と人権への情熱〔上田勝美・松下泰雄編〕	1979
プライマリー国際取引法〔木棚・中川・山根編〕	2006	平和に生きる権利〔星野安三郎著〕	1974
プラトンの教育論		ヘーゲル法哲学講義録1819/20〔ディーター・ ヘンリッヒ編／中村浩爾ほか訳〕	2002
〔R. L. ネットゥルシップ／岩本光悦訳〕	1981	ヘーゲル倫理学〔W. H. ウォルシュ／田中芳美訳〕	1975
プラトンの国家論の研究〔今井直重著〕	1966	BASIC による情報検索プログラミング入門	
プラトンの数理哲学〔A. ヴェドベリ／山川偉也訳〕	1975	〔吉田貞夫・谷口伸一共著〕	1987
プラトン弁証法の研究		ベスタロッチ幼児教育思想の研究〔片山忠次著〕	1984
〔A. シュバイザー／山川偉也訳〕	1975	ベトナム民族解放運動史〔小沼新著〕	1988
フランス企業の経営戦略とリスクマネジメント		ベルン時代のヘーゲル〔浅野遼二著〕	1995
〔亀井克之著〕	1998	弁証法と現代〔岩崎允胤・フィードラーほか編〕	1989
フランス憲法史集成〔中村義孝編訳〕	2003	ベントリーの政治社会学〔上林良一著〕	1999
フランス市民社会の政治思想〔中谷猛著〕	1981	変動する社会主義法〔社会主義法研究会編〕	1991
フランス人民戦線論史序説〔平田好成著〕	1977	変貌する社会と文化〔木田融男・佐々木嬉代三編〕	1990
フランスの歴史と文学〔鈴木昭一郎著〕	1965		1994
フランスの人権保障〔山下・中村・北村編〕	2001	変貌する世界と社会学〔金屋平三ほか編〕	1994
フランス不法行為責任の研究〔新聞輝夫著〕	1991	変容する西陣の暮らしと町	
フランス法における契約規範と法規範〔高畑順子著〕	2003	〔仏教大学西陣地域研究会ほか編〕	1993
		ヘンリー・ソーロウの世界〔松尾力雄著〕	1979
ブリマブック憲法〔浦田賢治編〕	2000	弁論と証拠調べの理論と実践	
ブリメール憲法〔市川正人編〕	2004	〔吉村重徳先生古稀記念論文集〕	2002
ブリメール商法2 会社法〔高橋公忠ほか著〕	2001	保育原理〔上村潤子ほか編〕	1993
ブルジョア・デモクラシーの論理〔岡本清一著〕	1973	貿易自由化論〔池内信行編〕	1961
フロンティア法学〔上田純子ほか著〕	2006	法 学〔矢野勝久ほか著〕	1958
雰囲気の教育的追求〔神田平介著〕	1992	法 学〔浜口秀夫ほか著〕	1959
文学と教養〔多田英次著〕	1980	法 学〔山中康雄著〕	1976
文化人類学〔堀喜望著〕	1954	法 学〔山下未人編〕	1981
文化人類学概論〔野口隆・大森元吉編〕	1968	法 学〔今井直重著〕	1982
文化と宗教〔津田雅夫著〕	1997	法 学〔中義勝・武田誠著〕	1984
文化の意味〔F. A. ハンソン／野村博ほか監訳〕	1980	法 学〔梶原・小野山・藤著〕	1986
文化の変容と再生〔木村一信・奥村剋三編〕	1996	法学概説〔山中康雄著〕	1970
文献情報システム〔吉田貞夫著〕	1975	法学概論〔中谷敬寿著〕	1960
分権的地方財源システム〔内山 昭著〕	2009	法学概論〔大原長和著〕	1987
紛争と裁判の法社会学〔棚瀬孝雄著〕	1992	法学概論〔上・下〕〔石本雅男著〕	1961
文明・技術・人間〔後藤邦夫著〕	1972	法学基礎教室〔榎原猛・土居靖美編〕	1990
		法学・憲法〔浅川千尋著〕	2005

品切一覧

法学・憲法講義Ⅰ〔上野忠士著〕	1986	法の概要〔甲斐祥郎編〕	1983
法学・憲法の基礎〔園田恭子著〕	1985	法の基本常識〔榎原猛編〕	1978
法学原理〔松田勝義編〕	1973	法の構造変化と人間の権利〔生田勝義・大河純夫編〕	1996
法学講義Ⅰ〔畑中和夫・中村義孝著〕	1980	法の世界とその周辺〔坂東行和著〕	2000
法学講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〔末川 博ほか著〕	1951, 52	法の変革の理論〔平野義太郎著〕	1962
法学講話〔中川淳編〕	1973	法の理論と実務の交錯〔共栄法律事務所編〕	2018
法学初歩〔大野保治著〕	1966	法文化の探求〔角田猛之著〕	2001
法学新講〔浅井幸男・長尾久衛編〕	1970	法へのアプローチ〔浅井幸男著〕	1991
法学提要〔岩本慧著〕	1983	法理学〔中谷敬寿著〕	1968
法学読本〔中川淳編〕	1969	法律学の視点〔林迪廣編〕	1981
法学入門〔浅井清信著〕	1964	法律学フローチャート〔栗屋剛編〕	2001
法学入門〔田畑忍編〕	1979	法律嫌いの人のための法学入門〔石田喜久夫著〕	1999
法学ノート〔大西芳雄著〕	1965	法律行為論の現代的展開〔山下末人著〕	1987
法学の基軸〔海原裕昭著〕	1976	法律行為・約款論の現代的展開〔安井宏著〕	1995
法学の基礎〔末川博ほか著〕	1958	法律の幻想〔浅井清信著〕	1975
法社会学〔A. ハント／及川伸ほか訳〕	1985	法を見るクリオの目〔井ヶ田良治著〕	1987
法社会学講義〔及川伸著〕	1996	牧主が主よ〔北村次一著〕	1989
法社会学入門〔及川伸著〕	1967	保険医療サービスとソーシャルワーク	
法社会学の理論的展開〔及川伸著〕	1992	〔安達笙子・岡田洋一編著〕	2010
法社会学への誘い〔矢野達雄・榎澤能生編〕	2002	保険とリスクマネジメントの理論〔亀井利明編〕	1992
法史学への旅立ち〔石川一三夫・矢野達雄編〕	1998	保険の経済理論〔西藤雅夫著〕	1960
法実証主義論争〔深田三徳著〕	1983	保険総論〔亀井利明著〕	1974
法社会学と実験主義法学〔及川伸著〕	1980	保険法の現代的課題〔三宅一男先生追悼論文集〕	1993
法社会学の課題〔戒能通孝ほか著〕	1951	ポスト・グローバリズムの時代を生きる〔向壽一著〕	2008
法社会学方法論序説〔江守五夫著〕	1962	ポスト冷戦と軍縮〔松江栄一著〕	2004
法制史紀行 鳥海と阿蘇〔熊谷開作著〕	1984	保全処分の体系 上・下	
法曹医学講座〔大阪府医師会・大阪弁護士会編〕	1976	〔吉川大二郎博士還暦記念論文集〕	1965
法曹鎖談 正・続・続々〔杉島 勇著〕	1976, 79, 80	北海道と憲法〔太田一男・鳥居喜代和編〕	2000
法曹茶談 正・続・続々〔杉島 勇著〕	1981, 82, 83	ホモ・サピエンスのたそがれ〔三橋浩著〕	1976
法窓さろん（1～6集）〔日本法律家協会編〕	1976～88		
暴走するアメリカの世紀〔ポール・ロジャーズ著／岡本三夫監訳〕	2003	〈ま〉	
法曹と人権感覚〔佐伯千仞著〕	1970	マクロ経済学と日本経済〔吉澤昌恭著〕	2002
法曹遍歴〔吉川大二郎著〕	1976	マクロ経済学を学ぶ〔黒坂真編著〕	2004
法窓漫録 正・続・続々〔杉島 勇著〕	1985, 87, 88	マックス・ウェーバーの法社会学〔石尾芳久著〕	1971
法的議論の理論〔U. ノイマン／亀本洋ほか訳〕	1997	マニフェスト・デスティニとアメリカ憲法	
法と経済〔富山康吉・正田彬著〕	1970	〔上田伝明著〕	1988
法と現代生活〔廣岡隆・土居靖美共著〕	1980	マネーゲームのからくり〔向壽一著〕	1991
法と国家の死滅〔沼田稲次郎著〕	1951	マルクス・エンゲルス紀行〔小島恒久著〕	1979
法と市民〔伊藤・甲斐・富井著〕	1986	マルクス・エンゲルス研究〔小林利裕著〕	1979
法と政治〔久田栄正編〕	1967	マルクス紀行〔小島恒久著〕	1965
法と政治の背離〔沼田稲次郎著〕	1951	マルクス主義と社会学〔現代の社会学Ⅳ〕	
法と政治の二十一世紀		〔細野武男・堀喜望ほか編〕	1970
〔関西大学法学部120周年記念論文集〕	2007	マルクス主義理論と訴訟法学〔中村宗雄著〕	1950
法の一般理論〔浅井清信著〕	1979	マルクス信用論の解明〔伊藤武著〕	1982
法の一般理論ノート〔浅井清信著〕	1974	マルクスと近代思想〔O. コルニュー／青木靖三訳〕	1956
法の解釈と実践〔甲斐道太郎著〕	1977		

マルクスの商業資本論〔但馬末雄著〕	1987	無権代理と相続〔高森哉子著〕	2006
マルクス法学入門〔H. クライヤー／黒木三郎訳〕	1962	無神論と疎外〔P. マスターソン／尾崎和彦訳〕	1980
マルチ商法と消費者保護		無体財産権法の諸問題〔石黒淳平先生追悼論集〕	1980
〔マルチ訴訟弁護団・喜治栄一郎編〕	1984	むちうち症と裁判〔赤鹿勇著〕	1970
未開家族の論理と心理		明治国家の基本構造〔大塚桂著〕	2002
〔マリノウスキ／青山・有地訳〕	1960	明治財政経済史研究〔吉川秀造著〕	1969
ミクロ経済学を学ぶ〔黒坂 真編著〕	2004	明治社会主義史論〔辻野功著〕	1978
ミケランジェロの怖れ〔山元一郎著〕	1970	明治離婚裁判史論〔村上一博著〕	1994
身近な家族法〔川村隆子〕	2010	名城大学創立三十周年記念論文集	1978
自ら学ぶ力を育てるⅠ・Ⅱ		名城大学創立四十周年記念論文集	1990
〔京都教育大学附属京都小学校編〕	1989, 91	毛沢東の外交〔喜田昭治郎著〕	1992
港の明日を考える		モダンとポストモダン〔千石好郎編〕	1994
〔柴田悦子編著・神戸湾埠頭研究会〕	1979	ものづくり・ひとづくり〔吉田秀明編〕	2006
身分法概論〔青山道夫著〕	1951	モンゴル経済史を考える〔伊藤幸一著〕	1985
未来民法を考える〔中川淳・貝田守編〕	1997	物語文学の現代的意義〔大橋清秀著〕	1963
民営化と公共性の確保〔原野・浜川・晴山編〕	2003		
民事再審の法理〔三谷忠之著〕	1988	〈や〉	
民事裁判の促進〔沢榮三著〕	1985	薬学を学ぶ人のために〔野口衛著〕	1976
民事執行法講義〔小室直人編著〕	1988	薬剤師と法〔三浦泉著〕	2004
民事執行法講義要綱〔小室直人著〕	1980	薬事関係法規・制度〔薬と社会と法2〕	
民事訴訟法〔佐上善和著〕	1984	〔大久保一徳・山本健次・森田成満編著〕	2007
民事訴訟雑誌 8・12・16・30〔日本民事訴訟法学会編〕	1962, 66, 70, 84	やさしい税法200問〔藤本清一・伊原百合枝著〕	2006
民主教育の視点〔杉尾敏明著〕	1976	ユーイング倫理学〔竹尾・山内・芝訳〕	1977
民主主義とはなにか〔霜田美樹雄著〕	1966	有事立法と日本の現状〔京都憲法会議・	
民主主義法学と学者像〔沼田稲次郎著〕	1982	京都平和委員会・立命館教職員組合編〕	1979
民生委員制度〔京都社会福祉協議会編〕	1978	ユートピア 西と東〔穂積文雄著〕	1980
民族の基本的権利〔岡倉吉志郎・長谷川正安共編〕	1973	輸出マーケティング計画〔高井真著〕	1968
民族の政治学〔田口富久治編〕	2002	「豊かさ」の周辺〔太田一男編〕	1994
みんなの法律〔青山道夫著〕	1957	「豊かさのなかの貧困」と公的扶助〔河合幸尾編著〕	1994
「民」による行政〔小林・見上・安本編〕	2005	揺り起こす文学教育	
民法〔山中康雄著〕	1978	〔国語研究サークル土曜日の会編著〕	1987
民法―総則・物権〔倉田勉士監修〕	1992	ようこそ民法一周の旅	
民法―親族・相続〔大久保一徳・山本修作著〕	1993	〔衣斐成司・大島俊之・増成牧編〕	2007
民法概説〔青山道夫・中尾英俊著〕	1963	幼児期の人間教育〔小森健吉・吉岡剛編〕	1973
民法学の現在と近未来〔田井義信編〕	2012	幼児教育の探求〔片山忠次編著〕	1982
民法研究〔岩垂肇著〕	1985	養子法の研究Ⅱ〔山本正憲著〕	1984
民法30講Ⅰ・Ⅱ〔甲斐道太郎・石田喜久夫編〕	1972	要説 会社法〔蓮井良憲・西山芳喜編〕	2004
民法総則〔現代民法講義1〕〔石田喜久夫編〕	1985	ヨーロッパ契約法原則Ⅰ・Ⅱ〔O. ランドー・	
民法総則〔石本雅男著〕	1962	H. ビール編／潮見・中田・松岡監訳〕	2006
民法総則〔水辺芳郎著〕	1982	要説人類学〔高橋盛孝著〕	1962
民法読本〔明石三郎著〕	1967	要説法学〔矢野勝久編〕	1982
民法の基礎〔明石三郎ほか著〕	2002	悦ばしき知識〔C. D. ルーイス／安田章一郎訳〕	1967
民法要説〔明石三郎著〕	1958		
民法要論Ⅰ・Ⅱ〔貝田守著〕	1999, 2001	〈ら〉	
無過失損害賠償責任原因論3〔石本雅男著〕	1989	ラッセルの社会思想〔野村博著〕	1984
		リーガル・リテラシー民事法入門	
		〔宇佐美大司・臼井豊著〕	2004

品切一覧

離婚法の変動と思想〔浦本寛雄著〕	1999	労働時間法論〔片岡昇・萬井隆令編〕	1990
罹災法の実務Q & A〔西原道雄監修、震災復興・都市づくり研究会編〕	1996	労働者のくらしと社会保障〔角田豊・真田是編〕	1977
リスク管理と企業法務〔武久征治・辻本勲男編〕	2002	労働者の生涯教育訓練〔斎藤将著〕	1981
リハビリテーションの哲学〔八重田淳著〕	2001	労働者の状態と運動〔松隈芳男編著〕	1983
略説民法総則〔重倉珉祐著〕	1968	労働条件法理の形成〔荒木誠之著〕	1981
両大戦間期のポンドとドル〔奥田宏司著〕	1997	労働争議と仮処分〔吉川大二郎著〕	1951
理論経済学概説〔吉田昇三著〕	1956	労働争議法論〔浅井清信教授還暦記念論文集〕	1965
倫理—その原像をさぐる〔南沢貞美ほか著〕	1973	労働法〔沼田稲次郎著〕	1961
倫理学の視点〔林賢市編〕	1985	労働法〔林迪廣編〕	1978
倫理学の諸問題〔シュリック／安藤孝行訳〕	1967	労働法解釈の基本問題〔浅井清信著〕	1960
倫理と思想〔片木清編著〕	1984	労働法学〔舟橋尚道著〕	1966
ルポルタージュ 人権を守った人々〔播磨信義著〕	1993	労働法学の基本問題〔甲斐祥郎著〕	1975
ルポルタージュ 人権を守る人々：英国の冤罪事件と救援運動 英国版〔播磨信義著〕	1995	労働法講義〔林迪廣編〕	1973
レーニン国家・法の理論〔社会主義法研究会編〕	1971	労働法講義案〔舟橋尚道著〕	1957
レヴェラズ政治思想の研究〔山本隆基著〕	1986	労働・法・国家〔光岡正博著〕	1993
歴史教育とその周辺〔浅香勝輔・村田安穂編〕	1981	労働法の規制緩和と公正雇用保障〔脇田滋著〕	1995
歴史教育への道〔熊谷幸次郎ほか編〕	1980	労働法要説〔沼田稲次郎著〕	1967
歴史的環境権と社会法〔林迪廣・江頭邦道著〕	1984	労働法よどこへ行く〔浅井清信著〕	1987
歴史的文化的財と生きがい〔林迪廣著〕	1995	労働法論(上)〔沼田稲次郎著〕	1960
歴史における群衆〔ジョージ・リュエデ／古賀秀男ほか訳〕	1982	労務管理小辞典〔内海義夫編〕	1968
歴史の流れのなかの経済学〔吉田昇三著〕	1980	労務管理論〔白井泰四郎著〕	1969
レクチャー会社法〔黒田清彦ほか著〕	2002	ロシア経済・経営システム研究〔溝端左登史著〕	1996
老後生活費〔岩田正美著〕	1989	ロシアの歴史と文学〔植野修司著〕	1965
労使関係法〔光岡正博著〕	1986	ロックアウト法理の再検討〔浅井清信著〕	1985
労使関係論の基本問題〔菅谷章著〕	1977	ロビン・フッド〔J.ベラミ／鈴木利章・赤阪俊一訳〕	1992
老人福祉と老人医療〔吉田秀夫・儀我壮一郎編〕	1981	論点整理 会社法〔三枝一雄著〕	2001
老人福祉の基礎知識〔須郷昌徳編〕	1990	論点整理 手形・小切手法〔三枝一雄ほか編〕	2003
労働委員会の実情と問題点〔近畿大学労働問題研究所編〕	1980	論点整理 商法総則・商行為法〔三枝一雄ほか編〕	2005
労働運動の権利〔沼田稲次郎著〕	1972	論点解説 国際取引法〔渡辺惺之・野村美明編〕	2002
労働契約の基本問題〔浅井清信著〕	1952	ロンドンの機関投資家と証券市場〔代田純著〕	1995
労働契約の研究〔本多淳亮先生還暦記念〕	1986		
労働災害と日本の労働法〔桑原昌宏著〕	1971	〈わ〉	
労働災害補償法論〔窪田隼人教授還暦記念論文集〕	1985	我が道をゆく〔平田喜久雄著〕	1998
		私たちの社会福祉法〔佐藤進・児島美都子編〕	2001
		私たちの消費者法〔平野鷹子著〕	2005
		私たちはどう生きるべきか〔ピーター・シンガー／山内友三郎監訳〕	1999